

第2回 大糸線（糸魚川・南小谷間）沿線地域公共交通検討会議

次 第

日時：令和8年6月1日（月）午後1時30分～

場所：ヒスイ王国館 明星

1 開 会

2 議 事

（1）課題の整理、現状分析について 資料

（2）住民ニーズの確認について

3 閉 会

第2回大糸線（糸魚川・南小谷間）沿線地域公共交通検討会議
出席者名簿

【委員】

(敬称略)

職名	氏名
流通経済大学 経済学部 教授	板谷 和也
新潟県交通政策局長	平松 勝久
新潟県糸魚川地域振興局長	白沢 知美
長野県企画振興部交通政策局長	青木 英明
長野県北アルプス地域振興局長	丸山 俊樹
糸魚川市副市長	井川 賢一
小谷村副村長	竹内 浩平
西日本旅客鉄道株式会社金沢支社副支社長	廣田 光信

【オブザーバー】

(敬称略)

職名	氏名
国土交通省北陸信越運輸局 鉄道部長	秋山 敬介
大町市総務部情報交通課長	鷺澤 久志
白馬村副村長	吉田 久夫
東日本旅客鉄道株式会社長野支社 企画部長	森 敬芳

大糸線沿線（糸魚川・南小谷間）における 課題・現状分析

令和8年6月1日

第1回検討会議の振り返り（課題整理）

○主に生活交通、観光交通として以下の視点が共有された

生活交通としての認識・課題感

第1回会議の主な発言

- ・人口が少なく利用につながらない（糸魚川市）
- ・定期利用者など一定のニーズはある（糸魚川市）
- ・鉄道はあった方がいいが、不便だから利用されない（小谷村、糸魚川市）
- ・通院・買い物は車が中心（糸魚川市）
- ・デマンド交通など他手段の検討（糸魚川市）



- ・人口減少の中で利用者減少は不可避
- ・一方で一定の生活ニーズは存在
- ・「必要だが利用しない」という乖離が存在
- ・生活動線と鉄道が一致していない

観光交通としての認識・課題感

第1回会議の主な発言

- ・観光客は増加しており、スキー場の一体化・高付加価値化など開発が進行（小谷村）
- ・鉄道はあった方がいいが、不便だから利用されない（小谷村、糸魚川市）※再掲
- ・観光利用の可能性（インバウンド含む）は認識（糸魚川市）
- ・観光開発は進んでいるため、鉄道の利便性向上に期待（小谷村）
- ・新幹線接続などポテンシャルはある（糸魚川市）

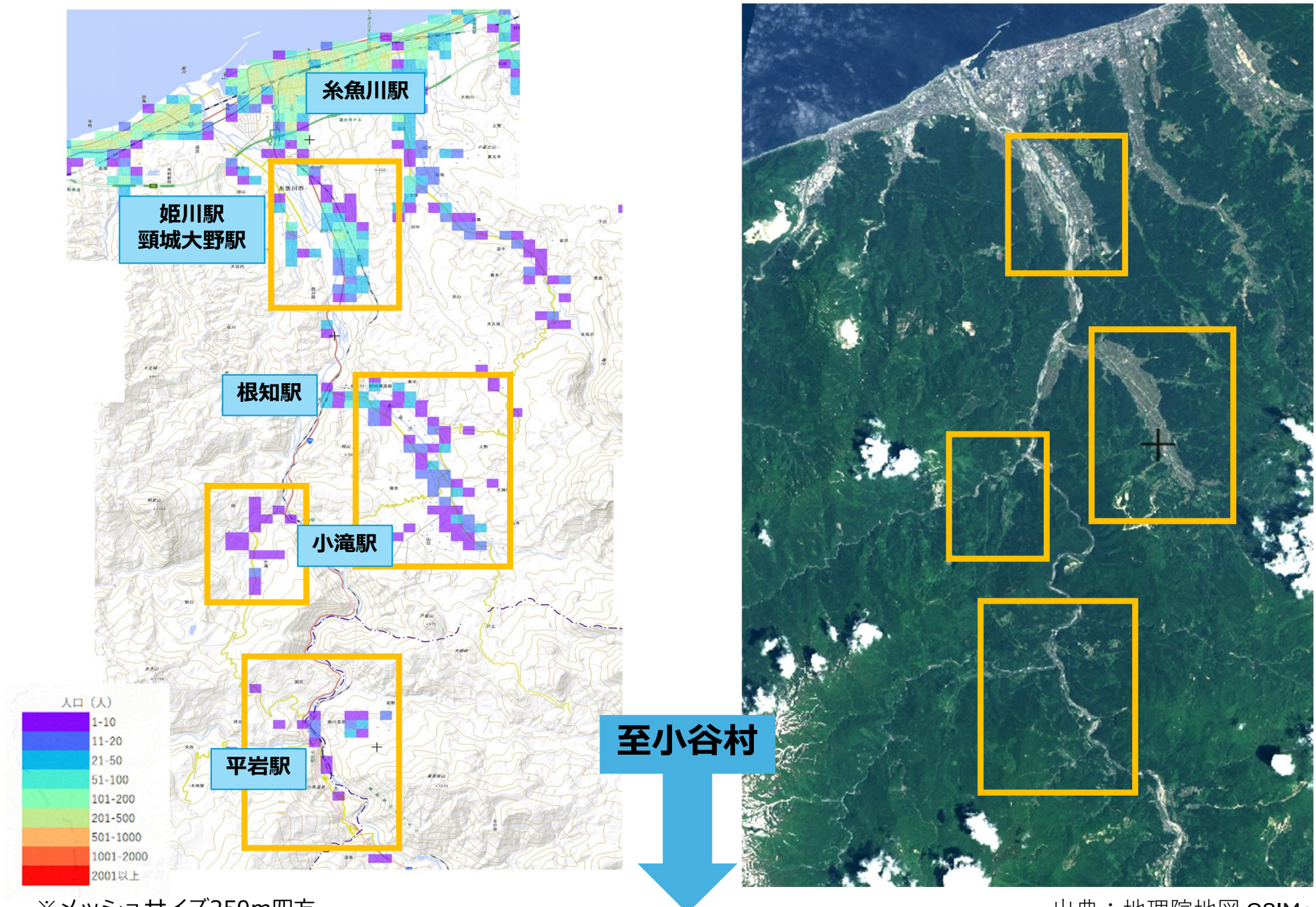


- ・観光需要はあり、今後も伸びる可能性がある
- ・しかし鉄道は観光の交通手段として選ばれていない
- ・観光の魅力向上が図られている一方、交通の利便性が不足

現状把握と分析 ～生活交通編～

現状把握と分析 ～生活交通編～

(1) 糸魚川～南小谷間の地形と人口メッシュ ①糸魚川市

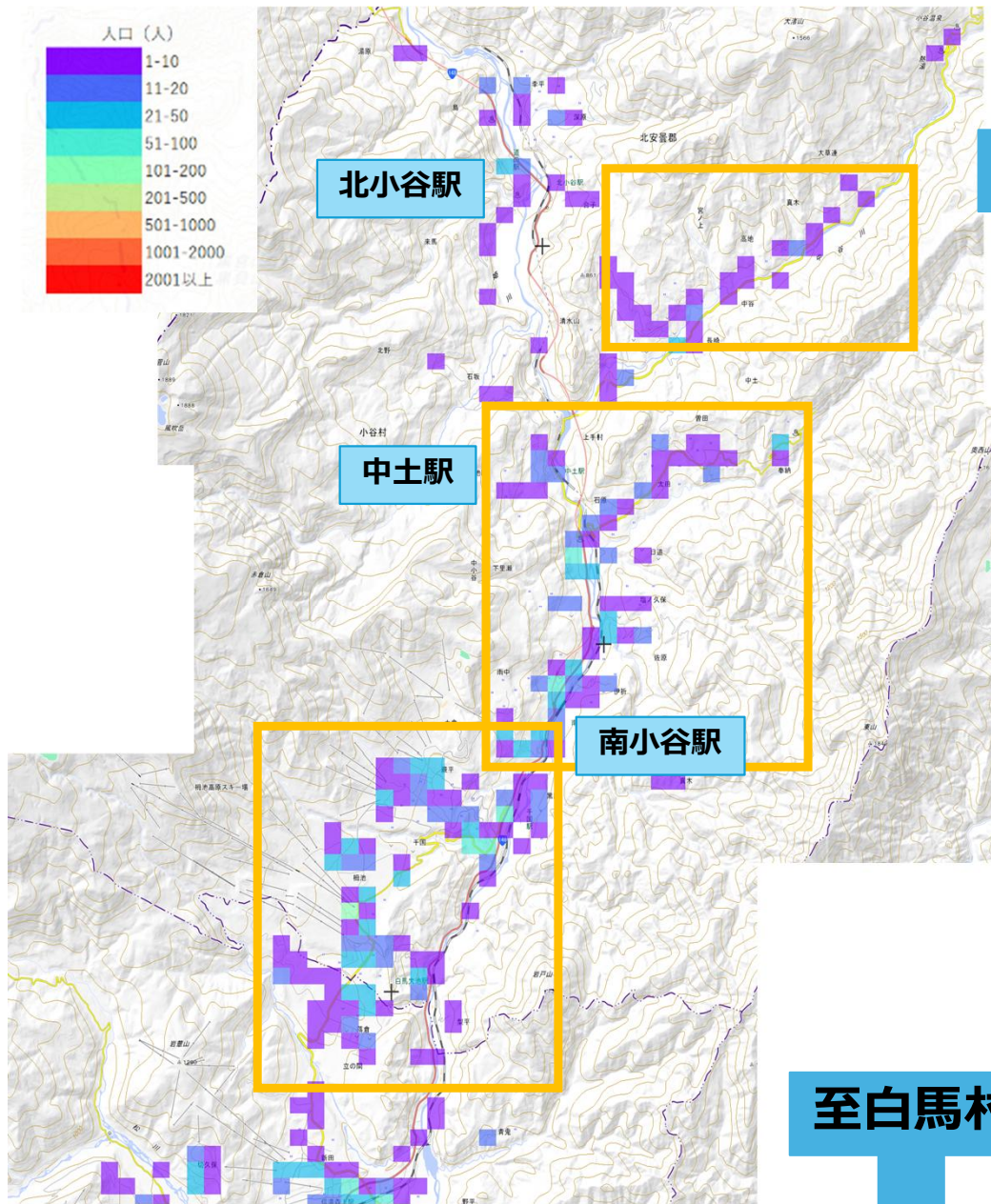


※メッシュサイズ250m四方

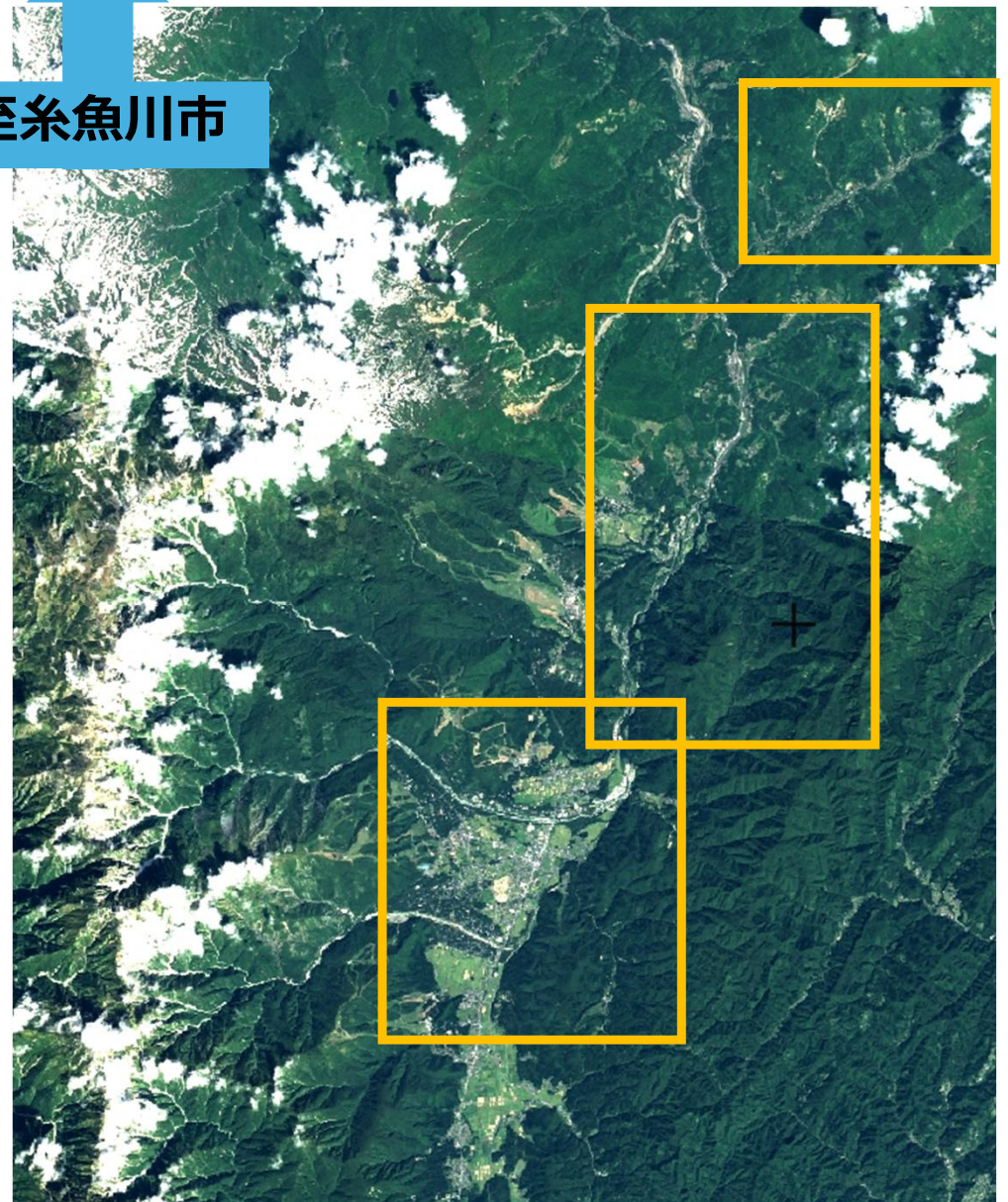
出典：地理院地図 GSIMaps 4

現状把握と分析 ~生活交通編~

(1) 糸魚川～南小谷間の地形と人口メッシュ ②小谷村



※メッシュサイズ250m四方

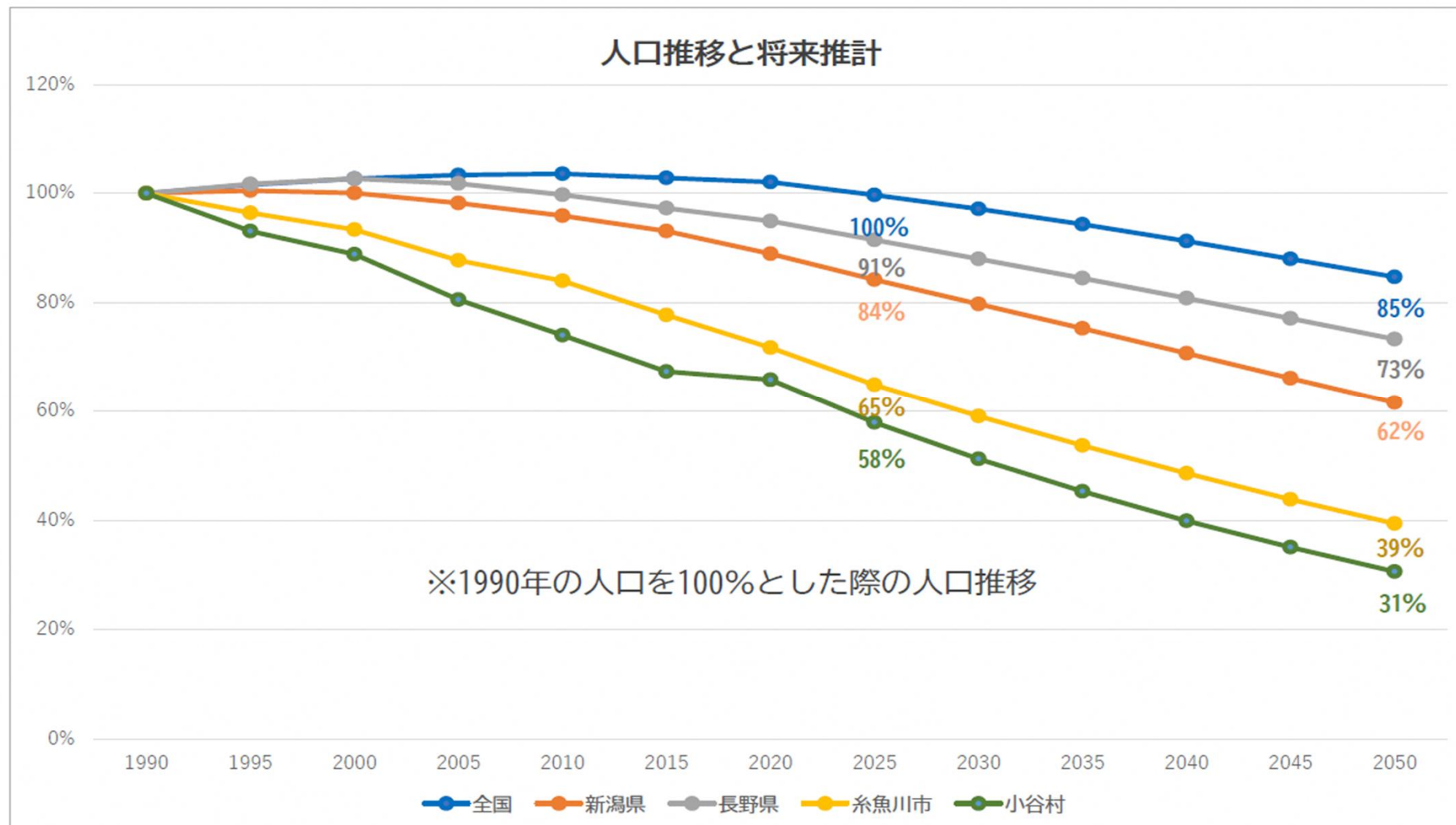


出典：地理院地図 GSIMaps

現状把握と分析 ～生活交通編～

(2) 将来推計人口 (第1回検討会議 資料1より再掲)

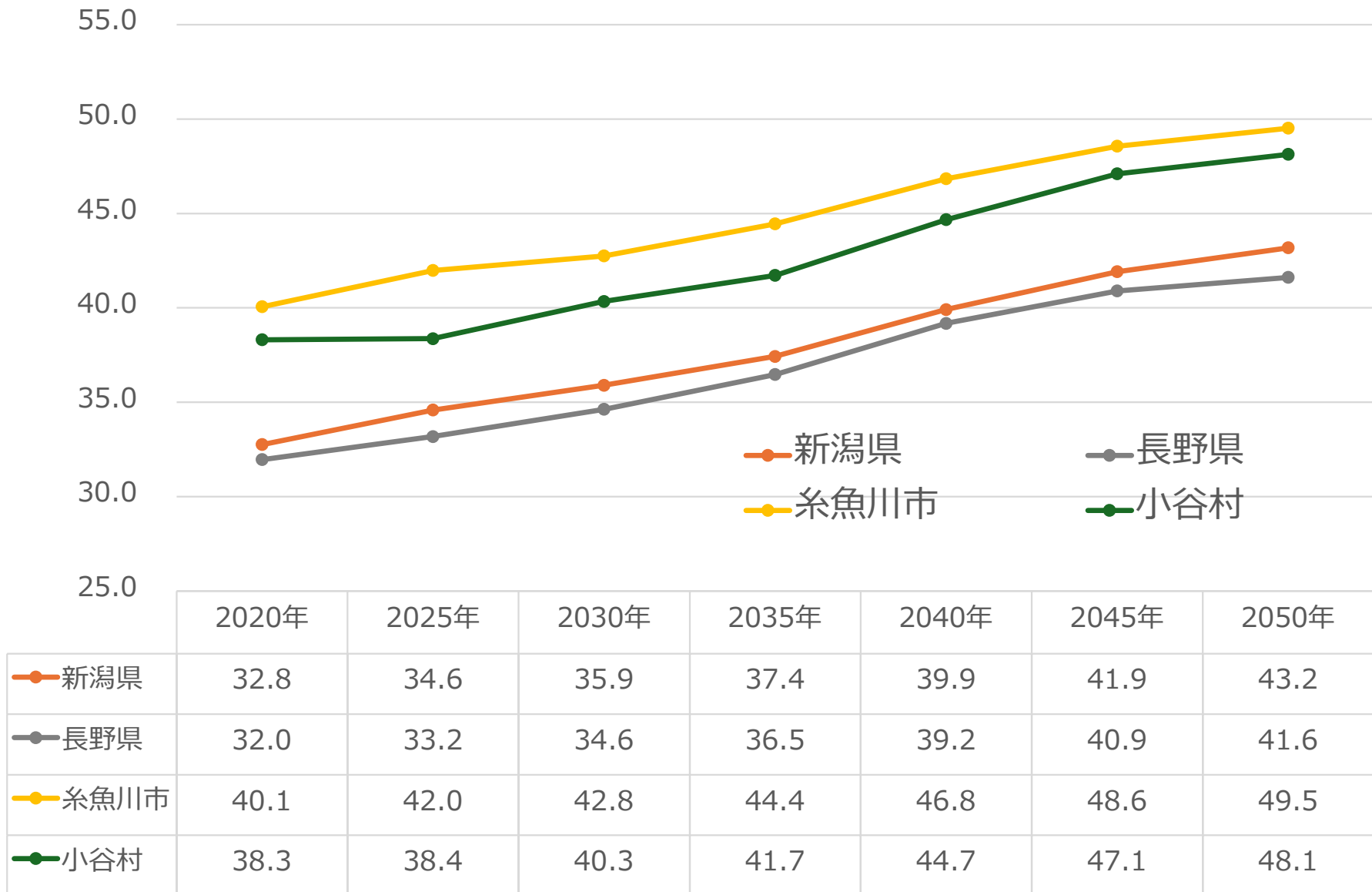
- ・糸魚川市や小谷村の人口は1990年→2025年の35年間で35%～40%程度減少
- ・全国や新潟県長野県と比較して減少ペースが早く、1990年→2050年では60%～70%減少と推測されている



出典①：国勢調査・地理院地図 2020年度
出典②：国立社会保障・人口問題研究所 2023年度

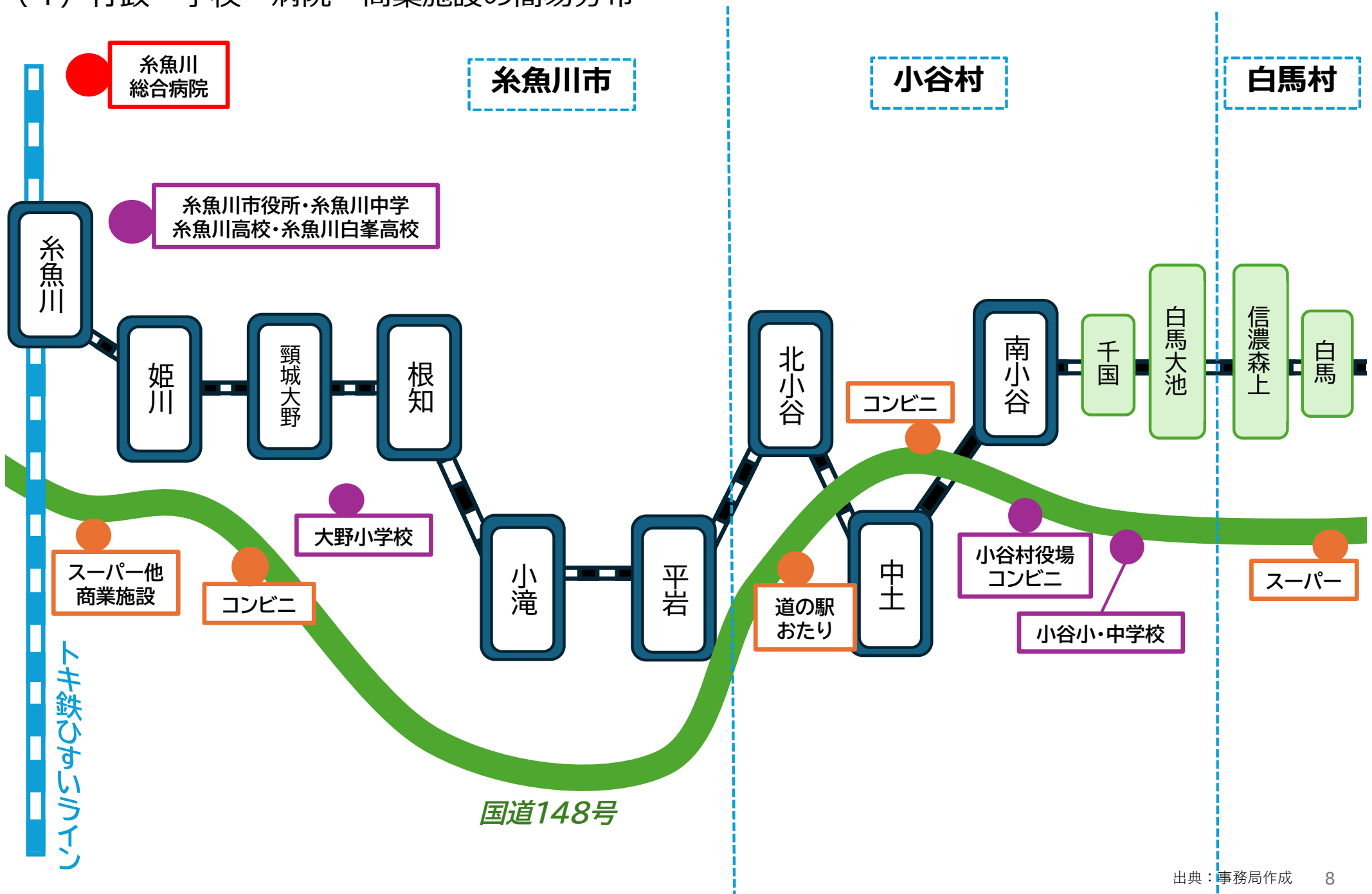
(3) 高齢化の状況

65歳以上人口割合の推計



現状把握と分析 ~生活交通編~

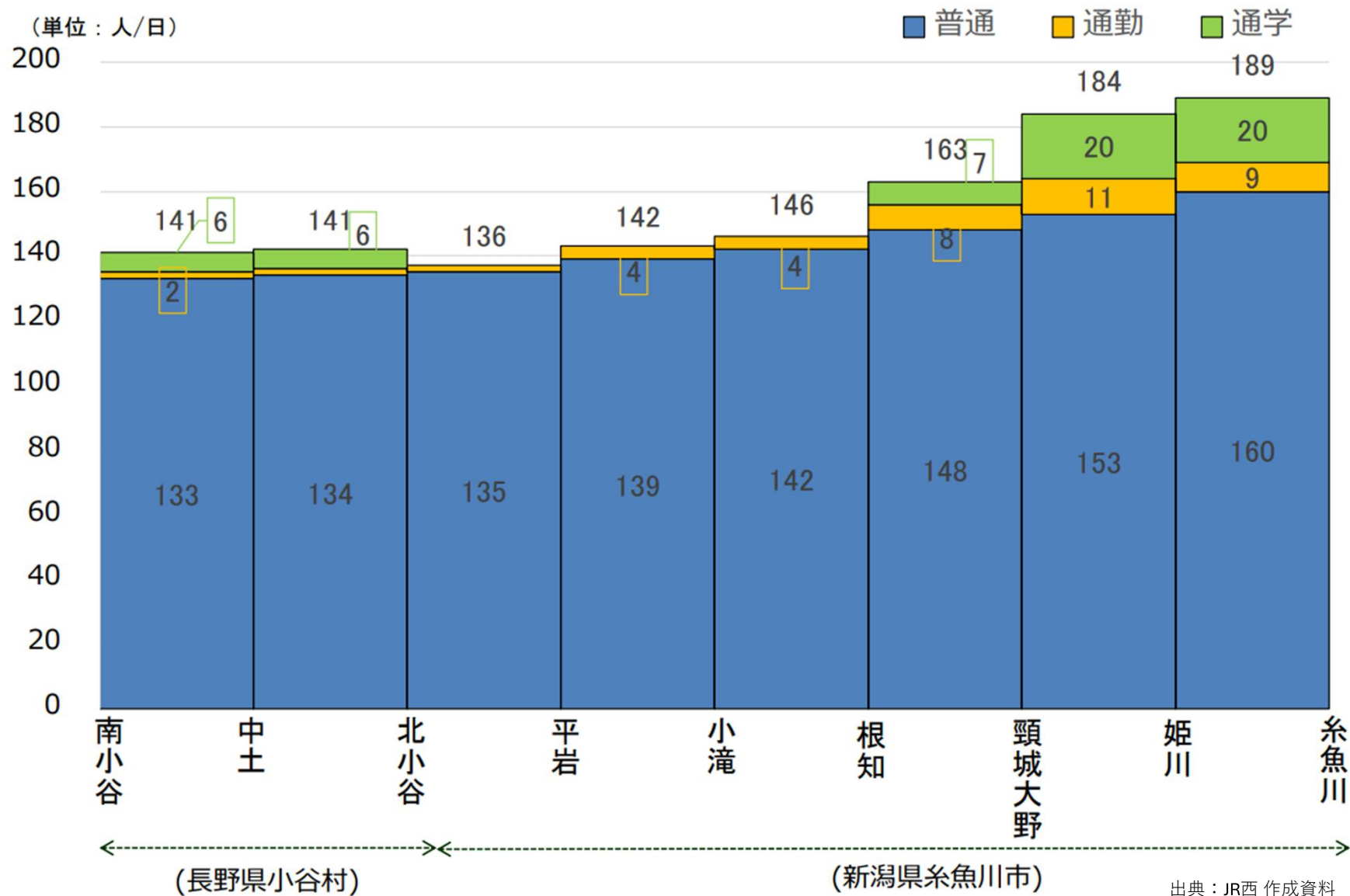
(4) 行政・学校・病院・商業施設の簡易分布



現状把握と分析 ~生活交通編~

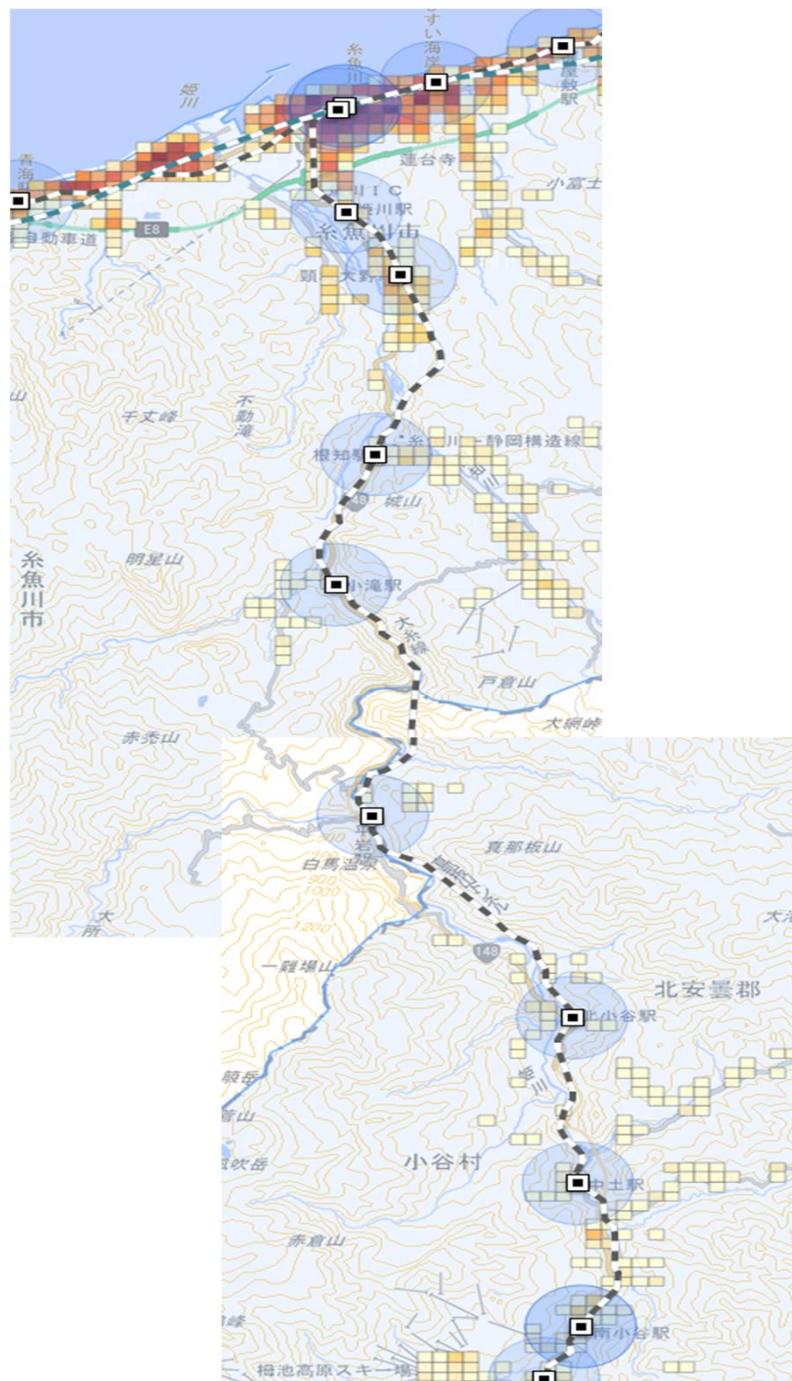
(5) JR大糸線 定期・普通別利用状況

ご利用状況 (駅間輸送断面) 2024(R6)年度



出典：JR西 作成資料

(6) JR大糸線 駅勢圏人口と各駅の乗車人員

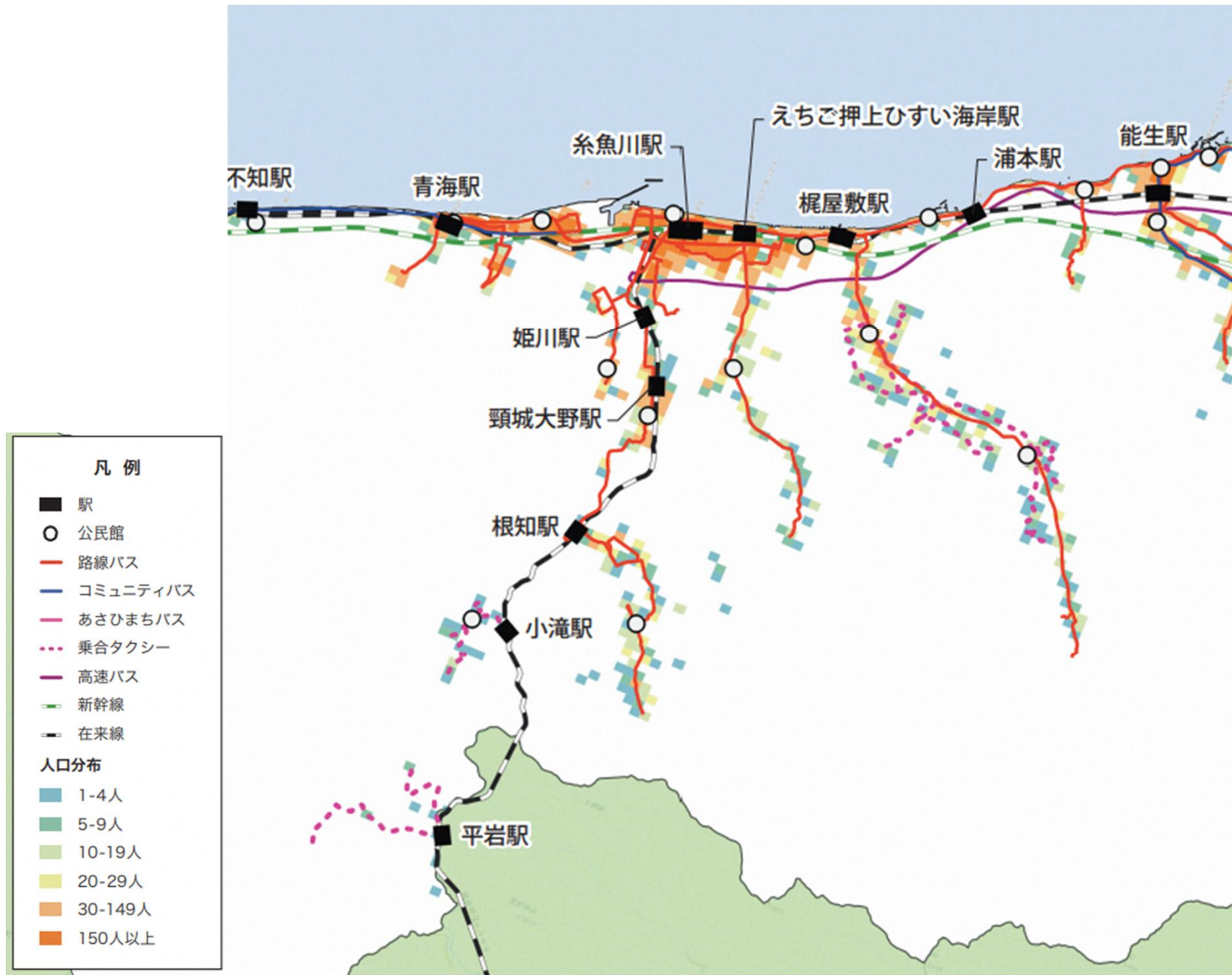


駅名	駅勢圏人口 (半径約1km圏内)	乗車人員
糸魚川	9,282人	580人/日 ※新幹線含む
姫川	683人	3人/日
頸城大野	915人	9人/日
根知	241人	7人/日
小滝	25人	1人/日
平岩	102人	3人/日
北小谷	140人	4人/日
中土	131人	1人/日
南小谷	409人	90人/日 ※白馬方面含む

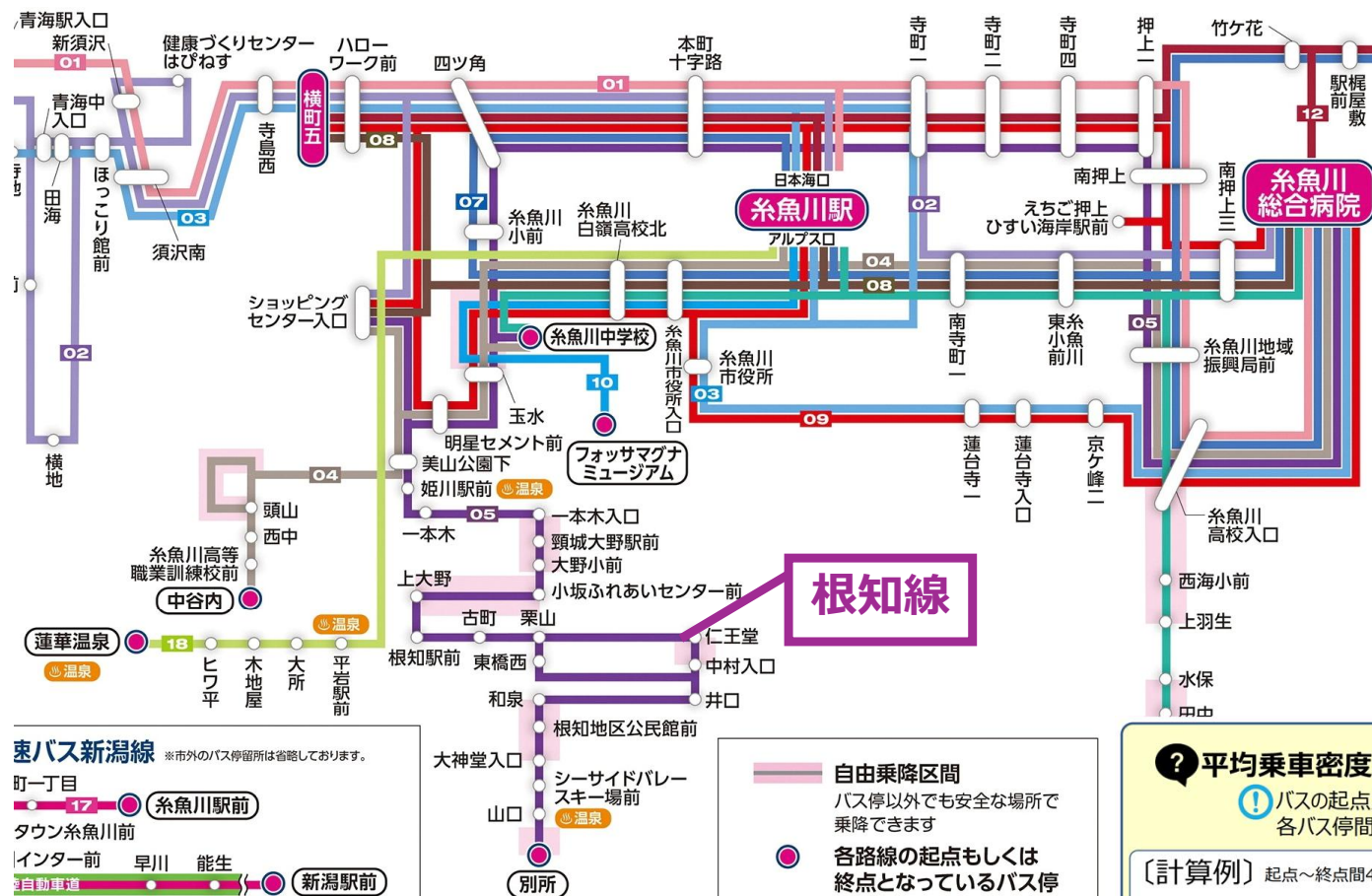
出典①：令和2年国勢調査より長野県交通政策課作成

出典②：第1回検討会議JR西日本作成資料 乗車人員R6実績 ※南小谷駅乗車人員はJR東日本HP

(7) JR大糸線以外の地域交通資源の状況 ①糸魚川市の公共交通全体像



(7) JR大糸線以外の地域交通資源の状況 ②糸魚川内路線バス



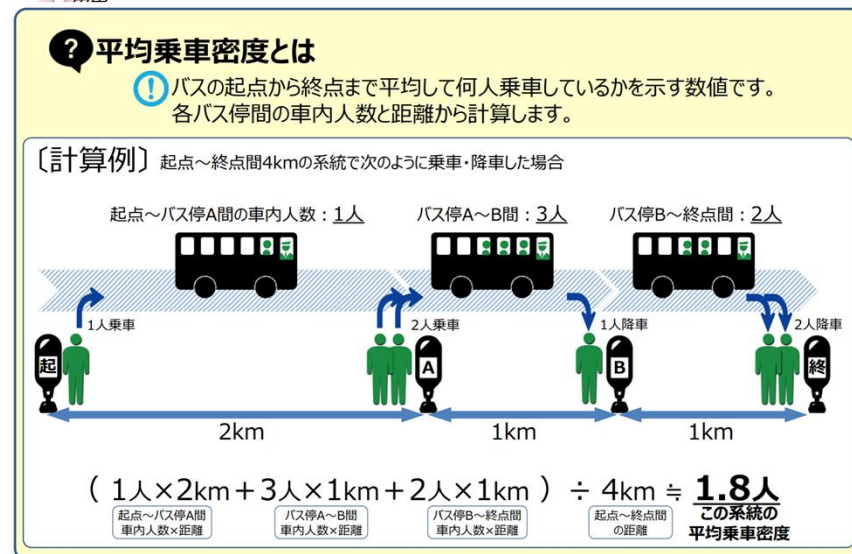
速バス新潟線 ※市外のバス停留所は省略しております。
 町一丁目 糸魚川駅前
 タウン糸魚川前
 インター前 早川 能生
 糸魚川駅前 新潟駅前

自由乗降区間
 バス停以外でも安全な場所で乗降できます
 各路線の起点もしくは終点となっているバス停

【根知線】 ※R6年度実績

路線系統	運行便数	平均乗車密度
別所⇔糸魚川総合病院	2.5往復	3.9人
別所⇔糸魚川駅日本海口	4.5往復	1.6人

出典：①糸魚川バスホームページ、②糸魚川市地域協働課調べ
 ※P14の小谷村の1日あたり利用人数と計算方法が異なる。



出典：仙台市交通局ホームページ

現状把握と分析 ~生活交通編~

(7) JR大系線以外の地域交通資源の状況 ③糸魚川地域（平岩地区・小滝地区）乗合タクシー

令和8年4月1日改正 山之坊・木地屋地区 乗合タクシー時刻表

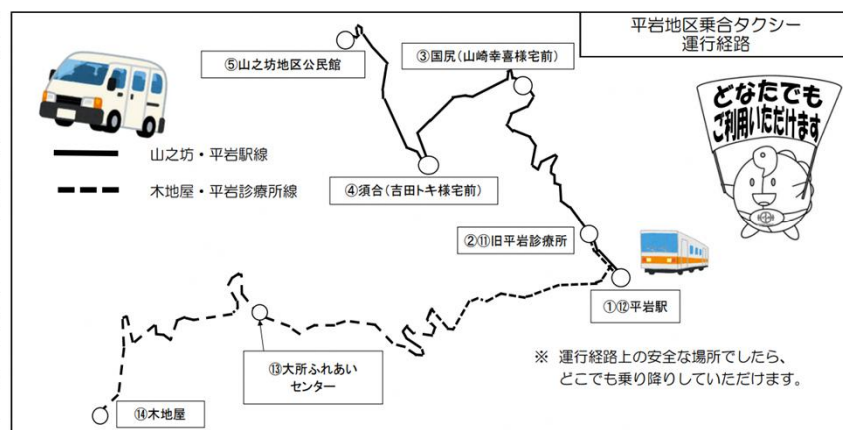
- 運行日 毎週 月曜日
(8/13~15、12/29~1/3及び祝日と重なった場合は運休します。)
※令和6年度より「予約運行」となりました。事前のご予約が必要です。
- 運賃 1回の乗降につき100円
- 利用方法
① 予約
運行日の前の週の金曜日 午後3時まで、お電話でご予約ください。
【利用した際に、次回の予約を運転手にお伝えいただいても結構です】
1. 予約受付先 (糸魚川タクシー ☎025-552-0818)へ電話。
2. 「乗合タクシーの予約」であることを伝え、「お名前、住所、連絡先、利用したい日・便名、乗降場所」をお伝えください。(行きと帰りでご利用する場合は、忘れずに往復ご予約ください。)
② 乗合タクシー利用
利用当日は、予約した時間までに予約した場所でお待ちください。
【乗る時】
1. 主な経由地の時刻を自前に、経路上の安全な場所でお待ちください。
2. 乗合タクシーが来たら、手を挙げるなどして、運転手にお知らせください。
【降りる時】
1. 主な経由地または、経路上の降りたい場所を運転手にお知らせください。
2. 経路上の安全な場所で降車いただけます。



■木地屋・平岩診療所線	
主な経由地	便名
⑭ 木地屋	
⑬ 大所ふれあいセンター	
⑫ 平岩駅	大系線 接 続
⑪ 旧平岩診療所	

■山之坊・平岩駅線	
主な経由地	便名
⑮ 山之坊地区公民館	
⑭ 須合(吉田キ子様宅前)	
⑬ 国尻(山崎幸喜様宅前)	
⑫ 旧平岩診療所	
⑪ 平岩駅	大系線 接 続

■山之坊・平岩診療所線	
主な経由地	便名
⑮ 山之坊地区公民館	
⑭ 須合(吉田キ子様宅前)	
⑬ 国尻(山崎幸喜様宅前)	
⑫ 旧平岩診療所	
⑪ 平岩駅	大系線 接 続



① 平岩駅	11:35	14:45	16:20
② 旧平岩診療所	11:42	14:52	16:27
③ 国尻(山崎幸喜様宅前)	11:42	14:52	16:27
④ 須合(吉田キ子様宅前)	11:42	14:52	16:27
⑤ 山之坊地区公民館	11:50	15:00	16:35

【問合せ先】 有限会社糸魚川タクシー ☎025-552-0818、552-1213

【平岩地区】 ※R6年度実績

運行系統	設定便数	運行日数	利用人数
木地屋⇔平岩診療所	3.5往復	3日	5人
山之坊⇔平岩駅	3.5往復	2日	3人

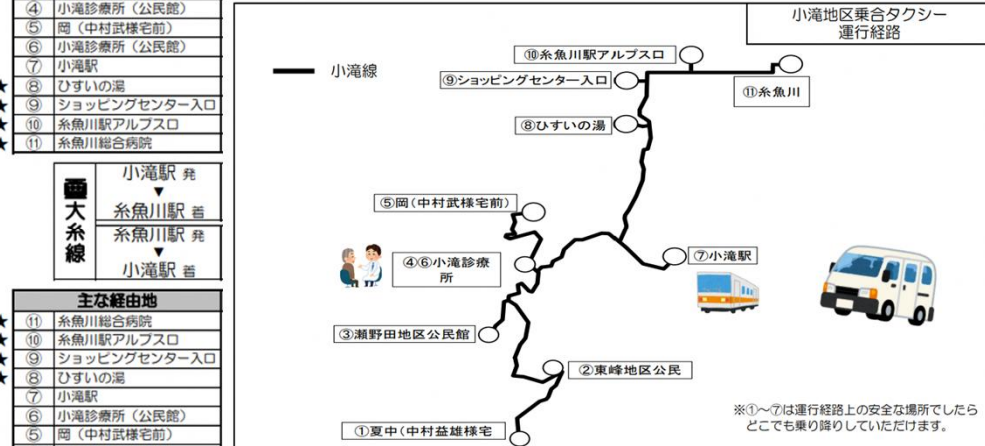
令和8年4月1日改正 小滝地区 乗合タクシー 時刻表

- 運行日 毎週 水曜日
8/13~15、12/29~1/3は運休します。
祝日と重なった場合は、金曜日に運行します。
- 運賃 運賃表をご覧ください
- 利用方法
※運行時刻と運行カレンダー(裏面)をご確認のうえ、ご利用ください。
※①~⑦は運行経路上の安全な場所でしたら、どこでも乗り降りしていただけます。
【乗る時】 1. 主な経由地の時刻を自前に、停留所でお待ちください。
2. 乗合タクシーが来たら、手を挙げるなどして、運転手にお知らせください。
【降りる時】 1. 主な経由地または、経路上の降りたい場所を運転手にお知らせください。



■小滝線 ★令和8年4月1日から新たに経由します

主な経由地	時 刻		
① 夏中(中村益雄様宅前)	8:20	10:10	11:20
② 東峰地区公民館	8:22	10:12	11:22
③ 瀬野田地区公民館	8:24	10:14	11:24
④ 小滝診療所(公民館)			
⑤ 岡(中村武様宅前)			
⑥ 小滝診療所(公民館)			
⑦ 小滝駅			



小滝駅 発	小滝駅 着
糸魚川駅 着	糸魚川駅 発
糸魚川駅 着	小滝駅 着

■主な経由地	
⑪ 糸魚川総合病院	
⑩ 糸魚川アルプスロ	
⑨ ショッピングセンター入口	
⑧ ひすいの湯	
⑦ 小滝駅	
⑥ 小滝診療所(公民館)	
⑤ 岡(中村武様宅前)	
④ 小滝診療所(公民館)	
③ 瀬野田地区公民館	
② 東峰地区公民館	
① 夏中(中村益雄様宅前)	

① 夏中(中村益雄様宅前)	11:11	14:46
② 東峰地区公民館	11:13	14:48
③ 瀬野田地区公民館	11:15	14:50

【問合せ先】 有限会社糸魚川タクシー ☎025-552-0818、552-1213

【小滝地区】 ※R6年度実績

設定便数	運行日数	利用人数
2.5往復	51日	753人

出典：①糸魚川市ホームページ
②糸魚川市地域協働課調べ

現状把握と分析 ~生活交通編~

(7) JR大糸線以外の地域交通資源の状況 ④小谷村内路線バス

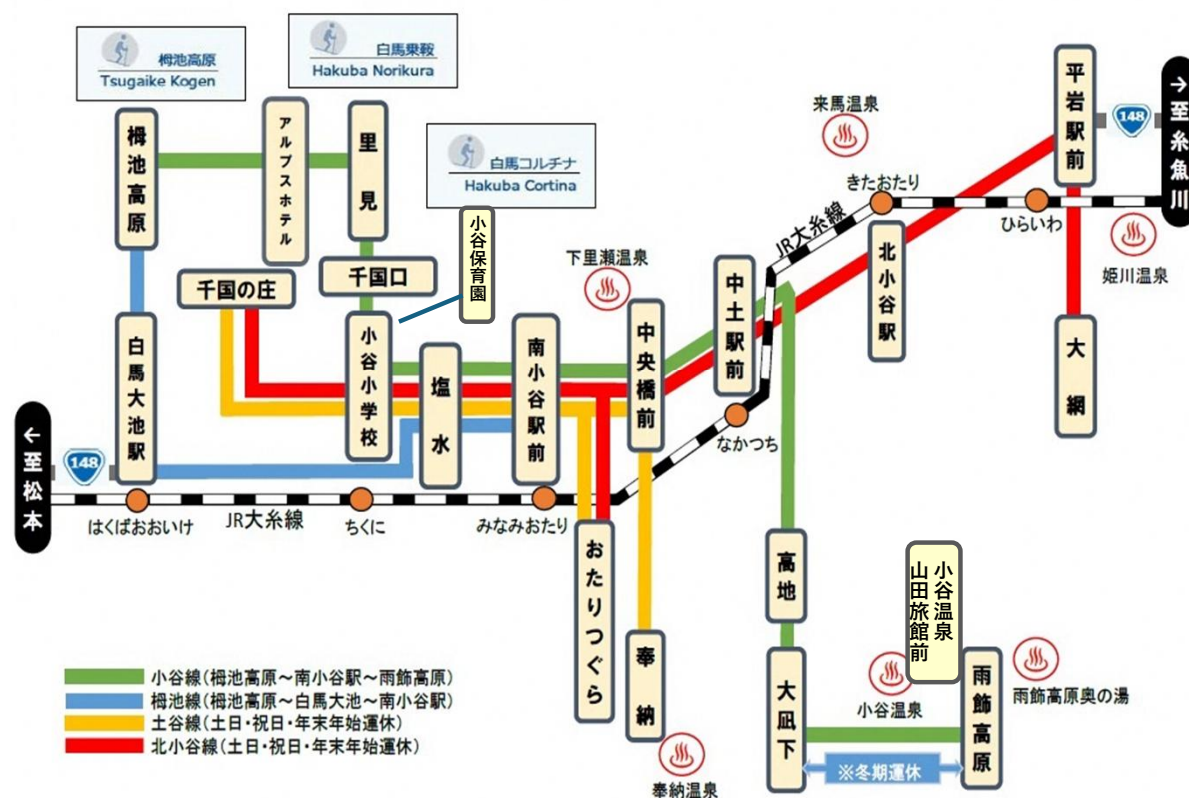
【小谷線】 ※R6年度実績

路線系統	運行便数	1日当たり利用者数
栂池高原⇔雨飾高原	4.5往復	99.2人/日
栂池高原⇔高地	1往復	
その他短縮系統 (雨飾高原方面行) (栂池高原方面行)	5本 (3本) (2本)	

【栂池線】 ※R6年度実績

路線系統	運行便数	1日当たり利用者数
栂池高原⇔南小谷駅前	1往復	16.1人/日
その他短縮系統 (南小谷駅前方面) (栂池高原方面)	5本 (4本) (1本)	

小谷村営バス 路線図



【土谷線】 ※R6年度実績

路線系統	運行便数	1日当たり利用者数
小谷保育園(小学校)⇒奉納	3本	16.8人/日
小谷保育園⇐奉納	1本	
塩水⇐奉納	1本	

【北小谷線】 ※R6年度実績

路線系統	運行便数	1日当たり利用者数
千国の庄(小谷小学校)⇔大網	4往復	18.4人/日
小谷保育園⇐奉納	1本	
塩水⇐奉納	1本	

出典：①小谷村役場HP ②小谷村調べ

※P12の糸魚川市の平均乗車密度とは計算方法が異なる。

(6) JR大糸線以外の地域交通資源の状況 ⑤小谷村デマンドタクシー

小谷村デマンドタクシー時刻表



小谷村公共交通機関のご案内HP

令和7年12月1日～令和8年3月31日

運休：土曜日・日曜日・祝日・お盆期間(8月13日～8月16日)

【デマンドタクシーを利用するには】

- 小谷村役場観光商工係で利用者登録をしてください。村民誰でも登録可能です。
- 利用予約受付窓口へ利用予約の連絡をください。
ご予約は、利用日出発時刻の1時間前が締切です。白馬線の締切は当日午前9時までとなります。
※締切時間以降のご予約は、承れない場合があります。
- ご利用時に登録証を持参・提示してください。利用料金は1人1乗車(片道)300円です。

【令和7年12月より小谷村内線の運行時刻を変更しております。】

利用予約窓口：小谷観光タクシー 0261-82-2045 (村内全域、全線共通)

【小谷村内線】(令和7年12月～令和8年3月の曜日指定はございません。)

行き 各地区→雨中・下里瀬・おたりつぐら等	乗り 雨中・下里瀬・おたりつぐら等→各地区
09:00～ (白馬線へ接続)	11:00～
12:00～	(白馬線から接続) 13:50～

※2～3台の車両で各地区から迎迎いたします。
※乗合運行のため、上記時刻は出発時間の目安となります。時間が前後する場合があります。
※白馬線をご利用の方は村内線から接続をいたします。

【白馬線】(おたりつぐらで乗り換えとなります。予約時にお申し出ください。)

行き(カットハウスぐるーびー、デリシア白馬店、エーコープ白馬店、ザ・ビッグ白馬店 行き)
月・水・金曜日(白馬大池駅経由) 火・木曜日(梅池・白馬乗鞍経由)

乗車場所	出発時刻	乗車場所	出発時刻
おたりつぐら	10:00	おたりつぐら	10:00
小谷村役場口	10:03	小谷村役場口	10:03
千国口	10:07	峰・立屋	10:10
高橋	10:13	里見	10:15
白馬大池	10:15	梅池高原	10:20

帰り(各地区、おたりつぐら 行き)

乗車場所	出発時刻	乗車場所	出発時刻
ザ・ビッグ白馬店	12:00	ザ・ビッグ白馬店	12:15
エーコープ白馬店	12:05	エーコープ白馬店	12:20
デリシア白馬店	12:15	デリシア白馬店	12:25
カットハウスぐるーびー	12:20	カットハウスぐるーびー	12:30

【注意】

- 道路状況や不慮の事態により、運行時間の遅れ、運行会社から指定した場所での乗降となる場合があります。
- 乗合運行につき、予約状況により時間が前後します。時間に余裕をもってご利用ください。
- 運行状況に関しては運行会社へご確認をお願いします。
(小谷観光タクシー 0261-82-2045 アルピコタクシー 0261-72-2236)
- ご乗車時、途中で車両を待機させての用足し等は出来ません。予めご了承ください。



デマンドタクシーの利用者登録・お問い合わせ先は
小谷村役場 観光地域振興課 観光商工係 電話 0261-82-2585



※R6年度実績

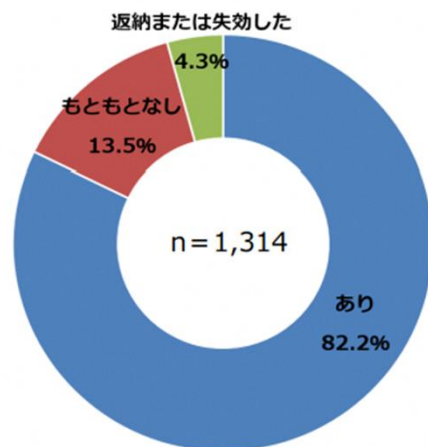
運行系統	設定便数	運行日数	利用人数
小谷村内線	2 往復	143日	1,027人 (7.2人/日)
白馬線	1 往復		

出典：①小谷村HP ②小谷村調べ

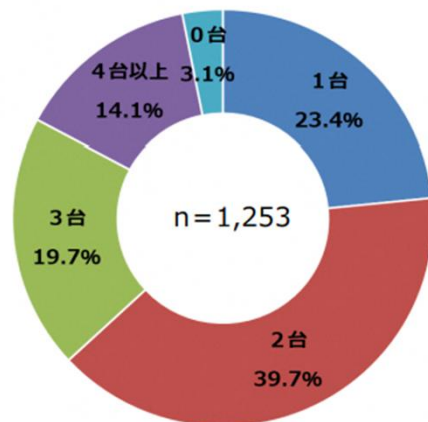
現状把握と分析 ～生活交通編～

(8) JR大糸線沿線地域住民の運転免許と車保有状況

運転免許証の有無



自動車の保有



・アンケートに回答した住民の2割弱は運転免許証を保有していない
 ・自動車を保有していない世帯は1割以下

出典：令和2年度公共交通の利用促進に関する住民アンケート (大糸線活性協)

(9) JR大糸線沿線地域住民の『最も頻繁に出かける場所』への交通手段

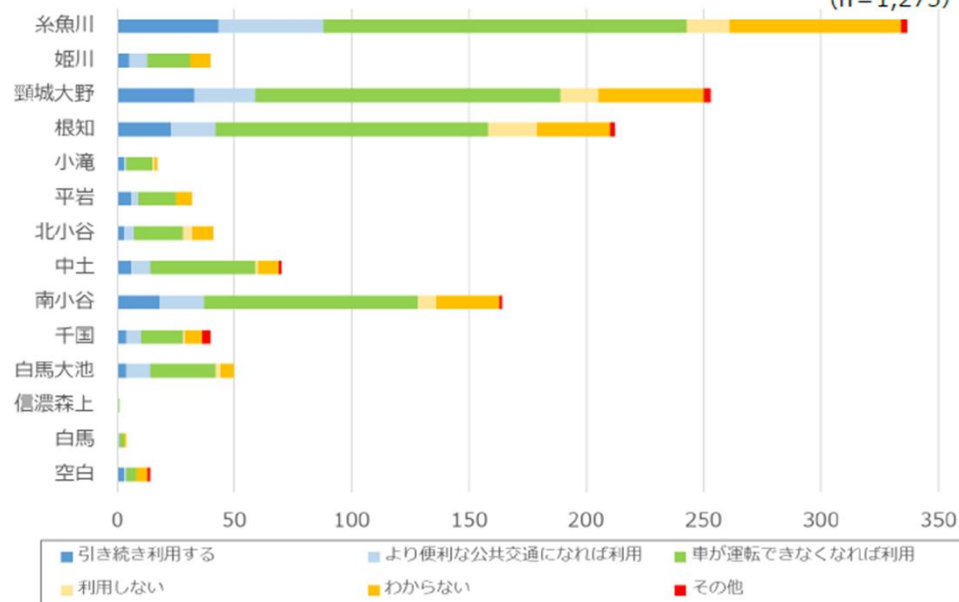
		回答数	自動車	大糸線	バス	北えちごトキめき鉄道 新幹線または	タクシー	バイク	徒歩・自転車	家族や友人の送迎	その他
(単位：%)											
居住地	糸魚川	310	71.9	1.3	3.9	4.5	3.9	1.9	25.2	7.1	1.0
	大野	290	83.4	9.3	9.3	2.1	2.8	1.4	5.2	9.0	0.7
	根知	205	83.9	4.4	10.7	1.0	0.5	1.0	0.5	8.3	2.9
	小滝	26	80.8	19.2	3.8	-	-	-	-	15.4	3.8
	北小谷	59	81.4	13.6	5.1	-	1.7	-	1.7	15.3	-
	中土	143	90.9	7.0	2.1	0.7	1.4	0.7	1.4	6.3	1.4
	南小谷	173	93.6	4.0	2.3	-	1.2	0.6	1.7	5.8	0.6
	その他	9	88.9	-	-	-	-	-	11.1	-	-
全体	1241	82.8	5.7	6.0	1.9	2.2	1.1	8.6	7.9	1.2	

出典：令和2年度公共交通の利用促進に関する住民アンケート (大糸線活性協)

(10) JR大糸線沿線地域住民の将来ニーズ

将来、公共交通を利用する可能性

(n=1,275)



・半数は「車が運転できなくなれば利用する可能性がある」と回答

将来、公共交通を利用すると回答した方が望むサービス

(n=2,345)

	1位	2位	3位
運転速度が速い	91	85	76
乗りたい時間に乗れる	300	282	248
駅・バス停が自宅から近い	139	113	101
経路地が増えている	34	33	28
決められた時刻に走る	43	35	30
待合所が整備	10	9	9
バリアフリーになっている	18	17	17
乗換えが便利または無い	84	77	65
運賃が安い	96	89	76
車両が新しい	0	0	0
係員の接客がよい	5	5	4
ICカードにより運賃の支払いが楽にできる	23	21	20
その他	25	17	13
空白		5	2
総計	868	788	689

・最も回答が多かったのは「乗りたい時間に乗れる」
 ・次いで、「駅・バス停が自宅から近い」の回答が多数。
 ・また、所要時間の短縮や乗り換え抵抗の緩和の声なども多かった。

出典：令和2年度公共交通の利用促進に関する住民アンケート (大糸線活性協)

(11) JR大糸線沿線地域住民の外出範囲

(2) 普段の外出における移動範囲（最も頻繁に出かける場所）

(n=1,232)

居住地の最寄り駅 回答数（うち大糸線）		着地（目的地）				
		糸魚川市内	小谷村内	白馬村内	大町市内	その他
発地（居住地） 糸魚川市内発	糸魚川 321（4）	85.4%	0.6%	1.2%	0.6%	12.1%
	姫川・頸城大野 294（26）	93.9%	0.7%	0.7%	0.7%	4.1%
	根知 206（9）	94.2%	0.5%	1.0%	0.5%	3.9%
	小滝・平岩 25（5）	88.0%	4.0%	0.0%	4.0%	4.0%
小谷村発	北小谷 61（8）	39.3%	34.4%	19.7%	4.9%	1.6%
	中土 147（10）	4.1%	19.7%	61.2%	10.2%	4.8%
	南小谷 178（7）	2.2%	14.6%	72.5%	9.0%	1.7%

出典：令和2年度公共交通の利用促進に関する住民アンケート（大糸線活性協）

(12) 今後増便バスが停車してほしい場所

■新潟県・長野県在住者の上位5カ所

n=723

(人)

1位	糸魚川総合病院	146
2位	糸魚川市役所	121
3位	マックスバリュ 糸魚川店	85
4位	ひらせいホームセンター	53
5位	小谷村役場	47

[大糸線、増便バス利用者を対象に調査]
・日常生活でよく使う、病院、役所、スーパーが上位

出典：R6 大糸線及び増便バスアンケート（大糸線活性協）

(12) JR大糸線（増便バス含む）の運休状況

R6（2024）年度		
	運休日数	運休本数
JR大糸線（鉄道）	40	405
JR大糸線増便バス	2	4
R7（2025）年度		
	運休日数	運休本数
JR大糸線（鉄道）	33	347
JR大糸線増便バス	0 ※	0 ※

※一部区間運休を除く

【運休の主な理由：大雪、大雨、強風】

出典：R6・R7年度大糸線及び増便バスの振り返り（大糸線活性協）

現状から見た具体的課題

- ・車での移動が中心であり、高齢者・学生等の移動を大糸線や路線バス等の公共交通で担っている。
- ・地域全体の人口は減っていくが、高齢化が進行し、免許返納者などの交通弱者は増えると推察される。
- ・定期利用の状況や駅がデマンド交通との拠点となっている実情から、多くはないものの大糸線の地域交通としてのニーズや利用も一定ある。

しかし、冬季は運休が多く安定的で確実な移動手段とは言えない実情もある。

- ・コンビニ以外の商業施設（スーパー・ホームセンター）や病院は糸魚川市市街地周辺、または白馬村内に位置しており、北小谷駅周辺住民は糸魚川市内、中土駅・南小谷駅周辺住民は白馬村内の施設等を利用している割合が高いことから、小谷村外への移動手段の確保は重要。
- ・駅が集落から離れている地理的条件や、アンケート結果や乗合タクシー・デマンド交通の利用等から、希望する時間帯に利用でき、かつ、自宅の至近から目的地へ直接アクセスが可能な交通が求められていることが推察される。



糸魚川・南小谷間を結ぶ交通機能の将来イメージ（目指す姿）

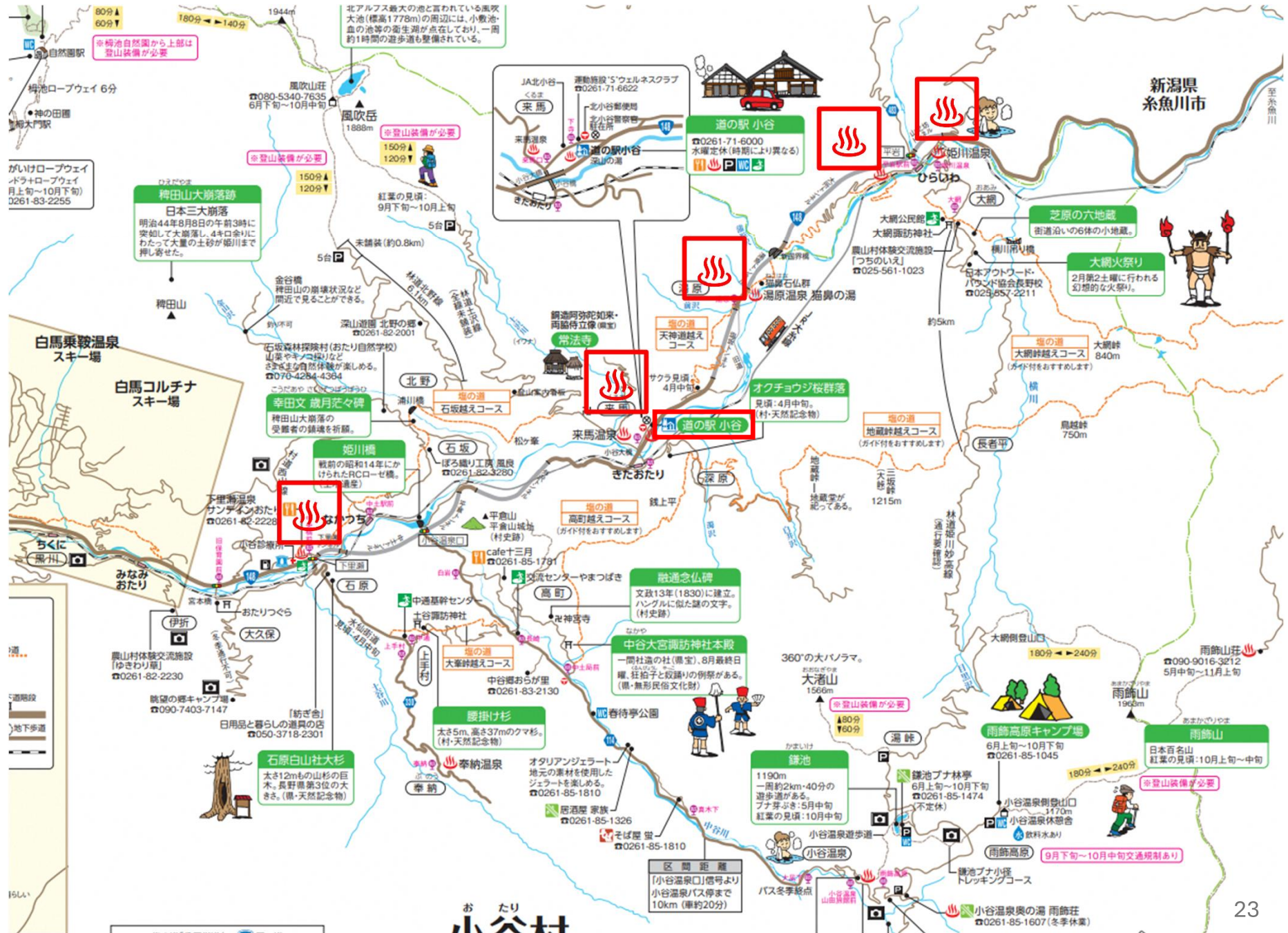
【生活交通機能】

糸魚川市と小谷村・白馬村方面を結ぶ幹線交通機能を基本としながら、他の交通資源等と連携して、生活に必要な移動（通学・通勤・通院・買い物）を確保できている。

現状把握と分析 ～観光交通編～

現状把握と分析 ~観光交通編~

(1) 観光資源の状況 ②小谷村 (ぐるーりマップ 大糸線沿線)



現状把握と分析 ～観光交通編～

(2) 北陸新幹線と大糸線の接続の現状 ①糸魚川⇒白馬方面

- 東京→糸魚川着の北陸新幹線と接続する大糸線は6本
- 新幹線との乗継待ち時間の最長は1時間27分間、南小谷での乗継待ち時間の最長は47分間
- 糸魚川～白馬間の所要時間の最短は1時間53分間、最長は2時間57分間

■北陸新幹線 東京(長野)⇒糸魚川

北陸新幹線		大糸線							糸魚川着⇒白馬着 所要時間
糸魚川着	待ち時間	糸魚川発	→	南小谷着	待ち時間	南小谷発	→	白馬着	
-						5:51		6:09	
-						6:35		6:54	
-		6:00	→	7:20	(0:02)	7:22	→	7:41	
-		6:22	→	6:58 (平岩止)					
6:47									
8:41	(0:13)	8:54	→	9:56	(0:20)	10:16	→	10:34	(1:53)
10:10	(0:22)	10:32	→	11:36	(0:47)	12:23	→	12:42	(2:32)
10:52									
11:36									
12:45	(0:35)	13:20	→	14:22	(0:23)	14:29 [※]	→	14:44 [※]	(2:19) [※]
-						14:45 [※]	→	15:04 [※]	
-						15:38	→	15:56	(3:11)
13:26									
14:26	(0:47)	15:13	→	16:15	(0:35)	16:50	→	17:09	(2:43)
15:26									
16:27	(0:57)	17:24	→	18:25	(0:12)	18:37	→	18:56	(2:29)
17:28		18:58	→	19:36 (平岩止)					
-						20:01	→	20:19	
18:44	(1:27)	20:11	→	21:12	(0:12)	21:24	→	21:41	(2:57)
20:25									
21:24									
22:24									

※土休日を中心とした運行

現状把握と分析 ~観光交通編~

(2) 北陸新幹線と大糸線の接続の現状 ①糸魚川⇒白馬方面

- 金沢→糸魚川着の北陸新幹線と接続する大糸線は6本
- 新幹線との乗継待ち時間の最長は45分間、南小谷での乗継待ち時間の最長は47分間
- 糸魚川～白馬間の所要時間の最短は1時間47分間、最長は2時間36分間

■北陸新幹線 金沢⇒糸魚川

北陸新幹線		大糸線							糸魚川着⇒白馬着 所要時間
糸魚川着	待ち時間	糸魚川発	→	南小谷着	待ち時間	南小谷発	→	白馬着	
-						5:51		6:09	
-						6:35		6:54	
-		6:00	→	7:20	(0:02)	7:22	→	7:41	
-		6:22	→	6:58 (平岩止)					
7:06									
8:09	(0:45)	8:54	→	9:56	(0:20)	10:16	→	10:34	(2:25)
9:08									
10:06	(0:26)	10:32	→	11:36	(0:47)	12:23	→	12:42	(2:36)
11:47									
12:48	(0:32)	13:20	→	14:22	(0:23)	14:29※	→	14:44※	(1:56)※
-						14:45※	→	15:04※	
-						15:38	→	15:56	(3:08)
13:47									
14:47	(0:26)	15:13	→	16:15	(0:35)	16:50	→	17:09	(2:22)
15:37									
16:57	(0:27)	17:24	→	18:25	(0:12)	18:37	→	18:56	(1:59)
17:43		18:58	→	19:36 (平岩止)					
-						20:01	→	20:19	
19:01									
19:54	(0:17)	20:11	→	21:12	(0:12)	21:24	→	21:41	(1:47)
21:10									
22:24									

※土日を中心とした運行

現状把握と分析 ~観光交通編~

(2) 北陸新幹線と大糸線の接続の現状 ②白馬⇒糸魚川方面

- 糸魚川→金沢着の北陸新幹線と接続する大糸線は7本
- 南小谷での乗継待ち時間の最長は2時間2分間、新幹線との乗継待ち時間の最長は45分間、
- 糸魚川～白馬間の所要時間の最短は1時間27分間、最長は3時間51分間

■北陸新幹線 糸魚川⇒金沢

大糸線						北陸新幹線		白馬発⇒糸魚川発 所要時間	
白馬発	→	南小谷着	待ち時間	南小谷発	→	糸魚川着	待ち時間		糸魚川発 (金沢方面)
								6:48	
					→	7:41		-	
6:55	→	7:14	(0:21)	7:35	→	8:33	(0:08)	8:41	(1:46)
								10:11	
								10:53	
7:46	→	8:04	(2:02)	10:06	→	11:04	(0:33)	11:37	(3:51)
								12:45	
11:50	→	12:09	(0:02)	12:11	→	13:09	(0:18)	13:27	(1:37)
								14:27	
								15:27	
12:48	→	13:06	(1:37)	14:43	→	15:43	(0:45)	16:28	(3:40)
15:12 [*]	→	15:30 [*]							
15:59	→	16:17	(0:05)	16:22	→	17:21	(0:08)	17:29	(1:30)
								18:45	
17:48	→	18:07	(0:25)	18:32	→	19:30	(0:18)	20:26	(2:38)
19:34	→	19:53						-	
				20:03 (平岩発)	→	20:40		21:25	
20:58	→	21:16	(0:03)	21:19	→	22:17	(0:18)	22:25	(1:27)
22:49	→	23:08						-	

※土休日を中心とした運行

現状把握と分析 ~観光交通編~

(2) 北陸新幹線と大糸線の接続の現状 ②白馬⇒糸魚川方面

- 糸魚川→東京着の北陸新幹線と接続する大糸線は7本
- 南小谷での乗継待ち時間の最長は2時間2分間、新幹線との乗継待ち時間の最長は1時間15分間、
- 糸魚川～白馬間の所要時間の最短は1時間27分間、最長は4時間10分間

■北陸新幹線 糸魚川⇒東京(長野)

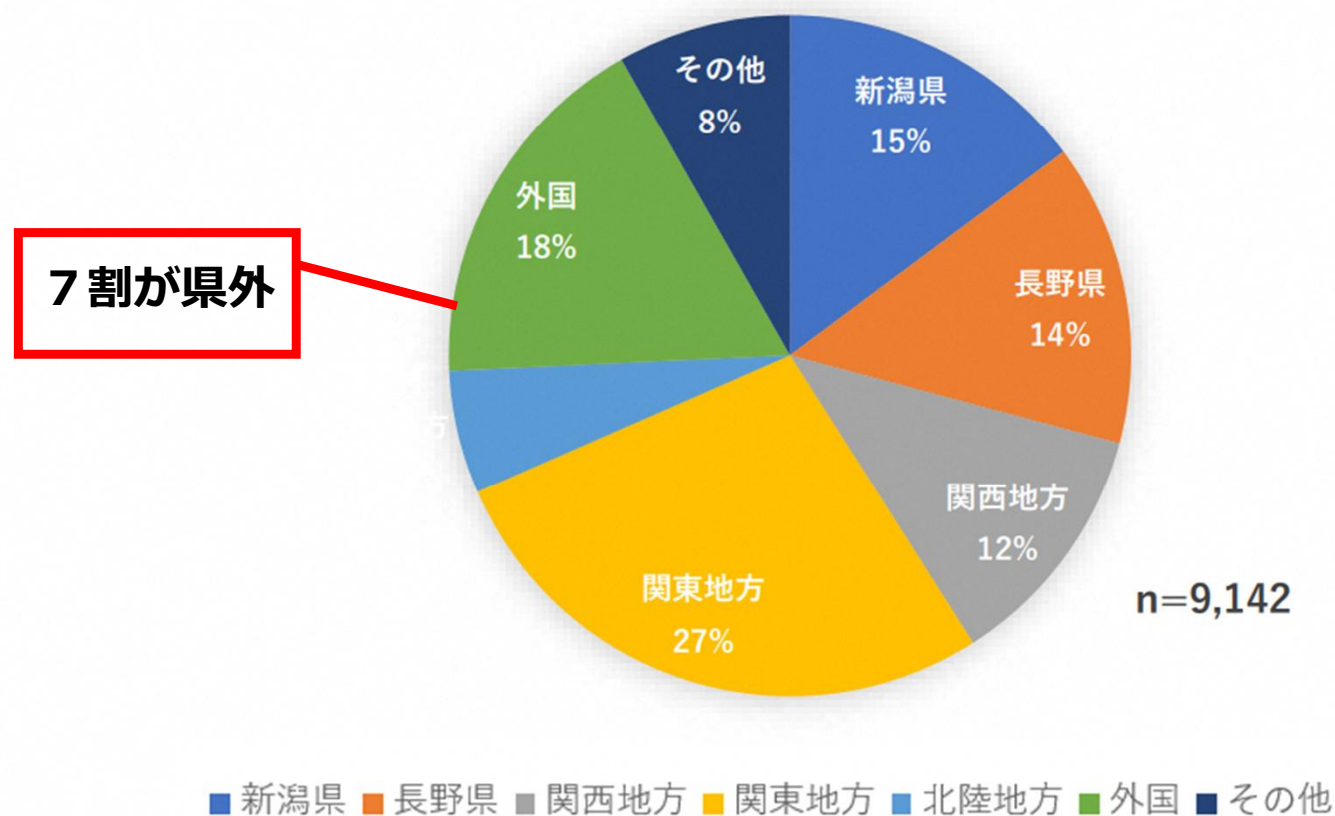
大糸線						北陸新幹線		白馬発⇒糸魚川発 所要時間	
白馬発	→	南小谷着	待ち時間	南小谷発	→	糸魚川着	待ち時間		糸魚川発 (東京方面)
								7:07	
				7:05 (平岩発)	→	7:41		8:10	
6:55	→	7:14	(0:21)	7:35	→	8:33	(0:36)	9:09	(2:14)
								10:07	
7:46	→	8:04	(2:02)	10:06	→	11:04	(0:44)	11:48	(4:02)
								12:49	
11:50	→	12:09	(0:02)	12:11	→	13:09	(0:39)	13:48	(1:58)
								14:48	
								15:38	
12:48	→	13:06	(1:37)	14:43	→	15:43	(1:15)	16:58	(4:10)
15:12 _※	→	15:30 _※							
15:59	→	16:17	(0:05)	16:22	→	17:21	(0:22)	17:43	(1:44)
								19:02	
17:48	→	18:07	(0:25)	18:32	→	19:30	(0:25)	19:55	(2:07)
19:34	→	19:53						-	
				20:03 (平岩発)	→	20:40	(0:31)	21:11	
20:58	→	21:16	(0:03)	21:19	→	22:17	(0:08)	22:25	(1:27)
22:49	→	23:08						-	

(3) 大糸線（増便バス）含む利用者の状況

①利用者の出発地等

J R大糸線およびJ R大糸線増便バス（アンケート）2025年4月 - 2026年3月

どちらからお越しになりましたか？



(3) 大糸線（増便バス）含む利用者の状況

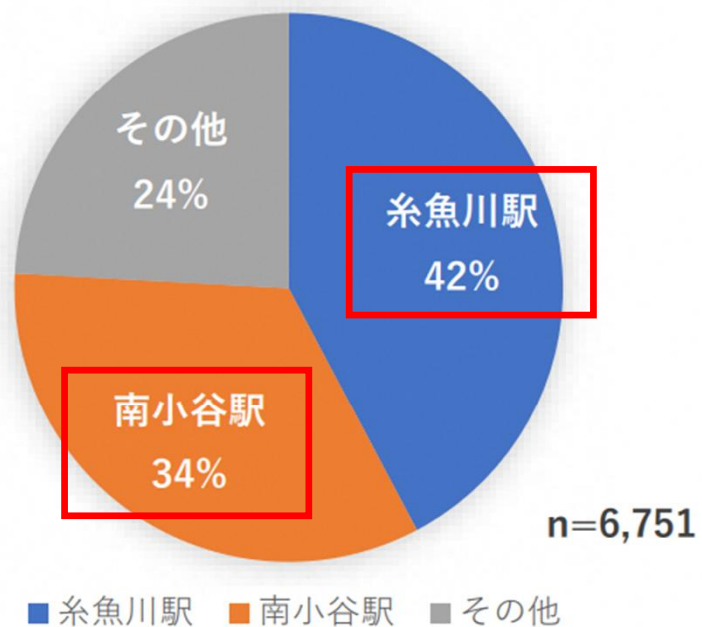
②利用者の乗降駅

〈1〉JR大糸線

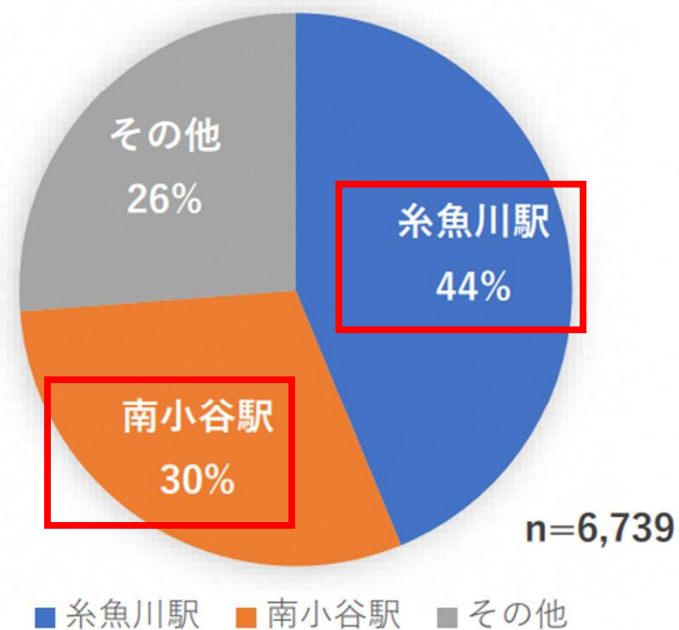
JR大糸線（アンケート）2025年4月 - 2026年3月

9

乗車された駅はどこですか？



降車される駅はどこですか？



出典：R7年度大糸線及び増便バスの振り返り（大糸線活性協）

(3) 大糸線（増便バス）含む利用者の状況

②利用者の乗降駅

〈2〉JR大糸線 増便バス

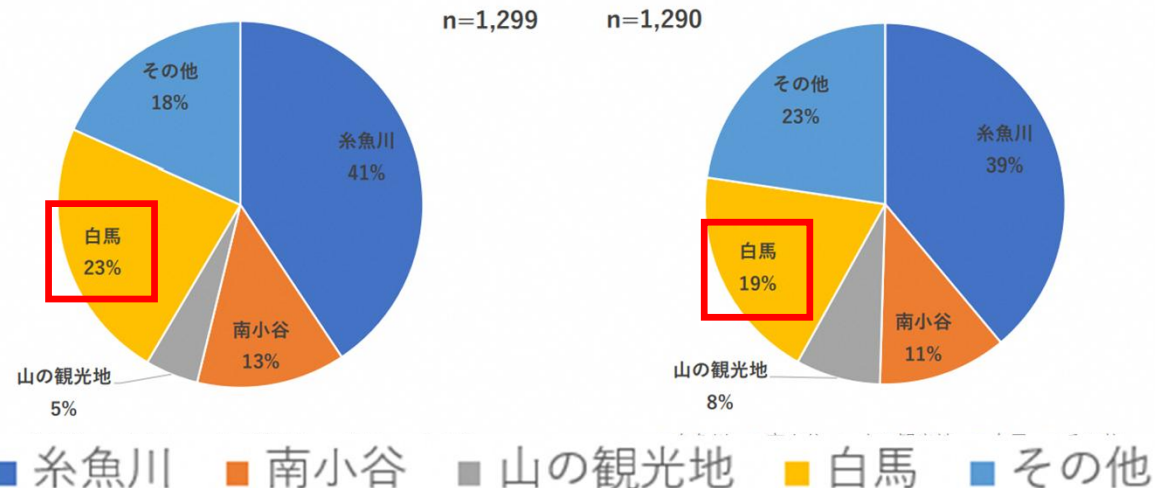
通常運行

J R大糸線増便バス（アンケート）2025年4月 - 2025年11月（通常運行）

10

乗車された駅はどこですか？

降車される駅はどこですか？



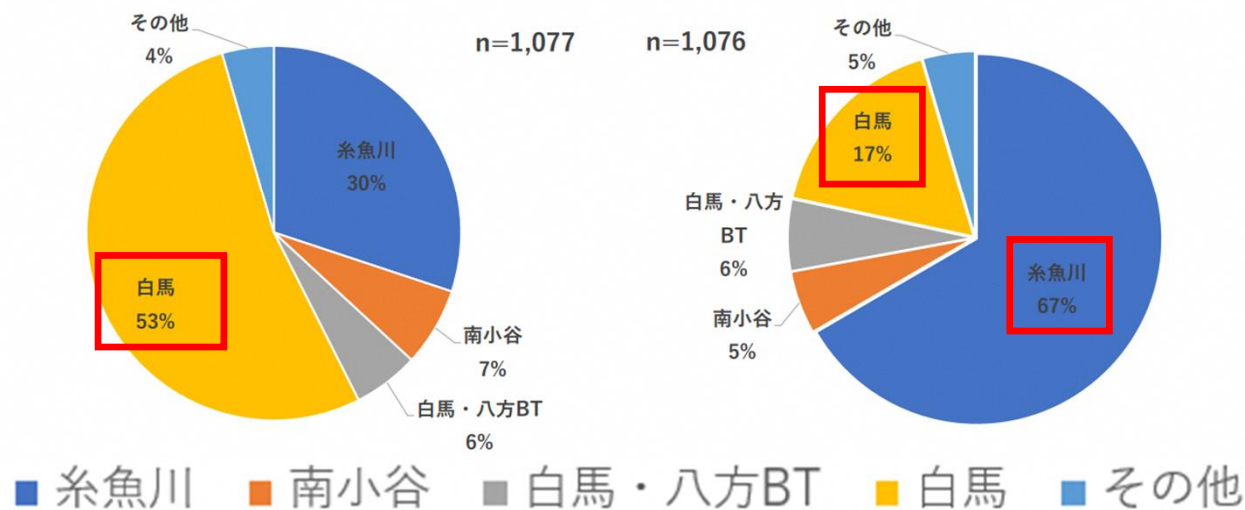
冬季運行

J R大糸線増便バス（アンケート）2025年12月 - 2026年3月（冬期運行）

11

乗車された駅はどこですか？

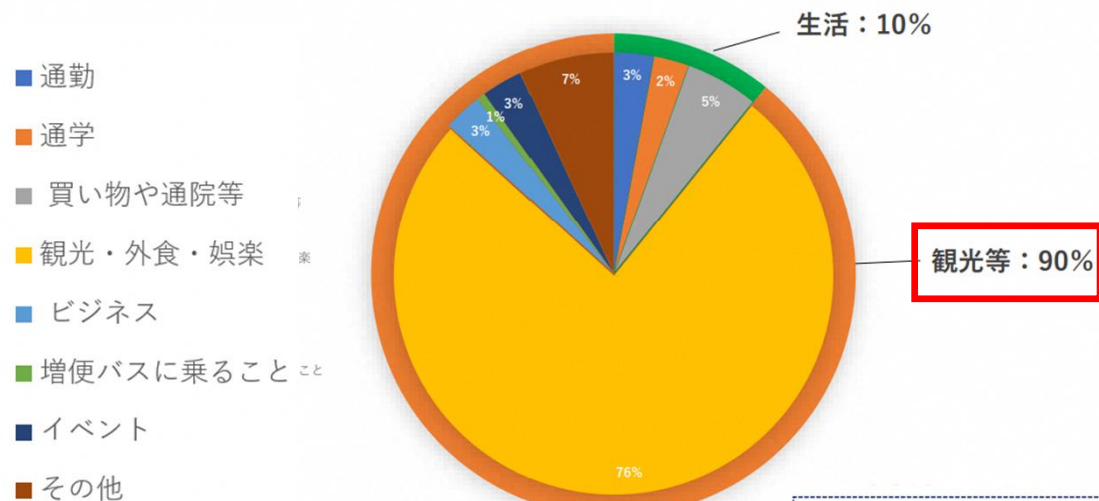
降車される駅はどこですか？



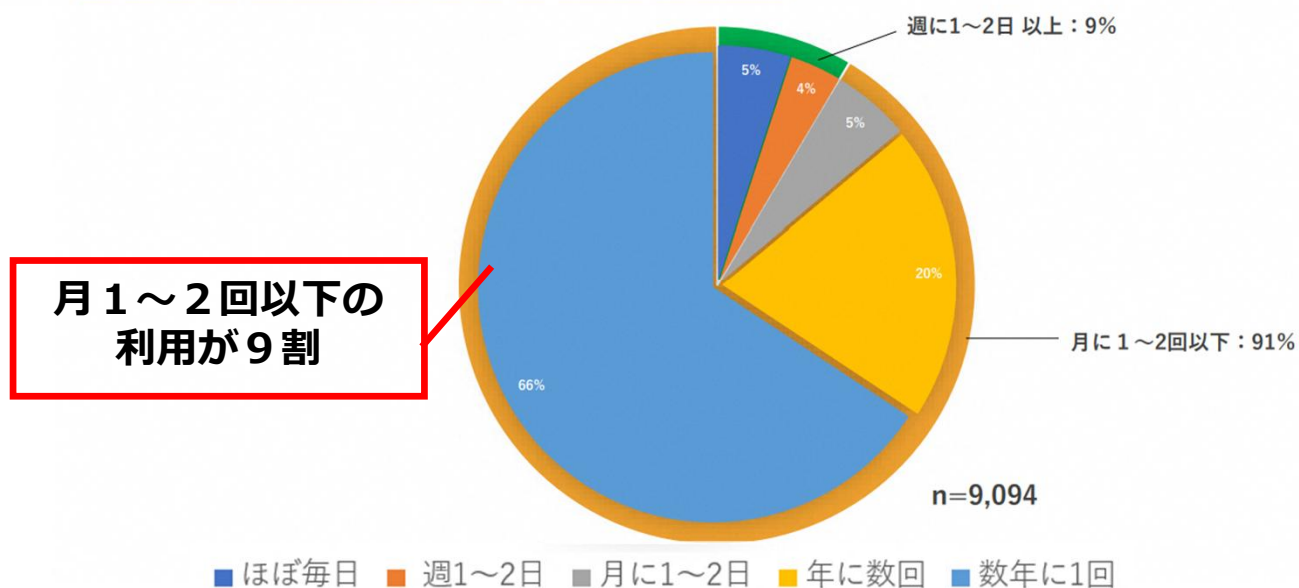
(3) 大糸線（増便バス）含む利用者の状況

③利用者の目的と利用頻度

ご利用目的は何ですか？ <複数回答>



ご利用の頻度はどれぐらいですか



現状把握と分析 ~観光交通編~

(4) 大糸線増便バスの各便乗車状況

① 2024年度実施実績

J R 大糸線増便バス ご利用状況 2024年6月 - 2025年3月

	1便	3便	5便	7便	2便	4便	6便	8便(人)
	白8:30発 (白8:15発)	白13:40発 (白13:40発)	白17:10発 (白17:40発)	白19:30発 (白19:10発)	糸11:55発 (糸11:55発)	糸15:45発 (糸15:45発)	糸17:55発 (糸17:20発)	糸21:30発 (糸21:35発)
2024年6月	13	23	12	4	19	20	6	2
2024年7月	43	49	14	3	36	23	24	0
2024年8月	54	183	24	13	81	28	59	5
2024年9月	50	54	24	3	55	18	19	3
2024年10月	66	82	18	2	47	30	14	6
2024年11月	31	36	11	0	35	24	7	4
2024年12月	115	103	38	3	103	66	25	16
2025年1月	87	67	26	1	87	53	18	13
2025年2月	84	112	50	16	96	94	17	11
2025年3月	103	88	39	5	94	27	16	15
1日平均	16.2	15.8	6.4	1.3	16.3	9.6	5.1	1.9

※白=白馬 糸=糸魚川、なお()は冬季ダイヤ

(参考) ご利用最大: 79名/便 < 8月18日(日) 第3便 >

出典: R6年度大糸線及び増便バスの振り返り (大糸線活性協)

現状把握と分析 ～観光交通編～

(4) 大糸線増便バスの各便乗車状況

② 2025年度実施実績

J R大糸線増便バス ご利用状況 2025年4月 - 2025年11月 (通常運行)

■便別 J R大糸線増便バスご利用実績 2025年4月 - 2025年11月(各月4日間計) (人)

	1便	3便	5便	2便	4便	6便	計
	白8:10発	白13:40発	白16:40発	糸11:55発	糸14:10発	糸16:00発	
2025年4月	37	48	4	34	48	15	186
2025年5月	33	30	10	36	30	20	159
2025年6月	43	25	4	22	25	6	125
2025年7月	34	59	11	29	41	16	190
2025年8月	42	69	10	77	41	43	282
2025年9月	23	75	7	22	36	32	195
2025年10月	49	34	7	31	27	26	173
2025年11月	32	30	23	28	29	16	158
1日平均	9.2	11.6	2.4	8.7	8.7	5.4	45.9

※白 = 白馬 糸 = 糸魚川

(参考) ご利用最大 : 50名/便 <8月24日(日) 第2便>

J R大糸線増便バス ご利用状況 2025年12月 - 2026年3月 (冬期運行)

■便別 J R大糸線増便バスご利用実績 2025年12月 - 2026年3月(各月4日間計) (人)

	1便	3便	5便	2便	4便	6便	計
	白9:05発	白10:50発	白17:00発	糸7:15発	糸14:00発	糸21:35発	
2025年12月	69	103	35	11	82	7	307
2026年1月	36	99	24	3	75	14	251
2026年2月	79	97	34	13	60	15	298
2026年3月	100	85	28	9	66	12	300
1日平均	17.8	24.0	7.6	2.3	17.7	3.0	72.3

※白 = 白馬 糸 = 糸魚川

(参考) ご利用最大 : 50名/便 <3月8日(日) 第3便>

出典 : R7年度大糸線及び増便バスの振り返り (大糸線活性協)

現状から見た具体的課題

・大糸線の南小谷乗換必須、運行本数が少ない、新幹線や在来線との接続が悪いことなどにより、観光地である小谷・白馬方面への円滑な移動手段とは言えない実情。

増便バスの実証結果から、北陸新幹線の接続に合わせた運行時間のバスの利用が多いことから、新幹線との接続性が求められていることが推察される。

・大糸線及び増便バスの利用者の7割が県外の方、また利用目的の9割が観光であり、乗降駅や利用頻度の状況からも、糸魚川駅から南小谷駅または白馬方面への観光地が集積する地点への拠点間輸送のニーズが高いことが推察される。また、増便バスの実証結果では、山の観光地（スキー場・バスターミナル）よりも駅での降車が多い。山の観光地での停車情報がGTFISデータに反映されなかったことによる認知度不足や、観光客のための観光地や宿泊地への送迎が駅を拠点に行われていることによるものと推察される。

・白馬発は午前中、糸魚川発は日中帯のバスの利用が多く、夜間の利用は比較的少ないことから、宿泊を伴う観光客による利用が推察される。



糸魚川・南小谷間を結ぶ交通機能の将来イメージ（目指す姿）

【観光交通機能】

新幹線等との接続性が向上し、糸魚川市と小谷村・白馬村方面を結ぶ観光客の動線や移動時間のニーズを満たした移動を確保できている。

生活交通

- ☑地域全体の人口は減っていくが、高齢化が進行し、**免許返納者などの交通弱者は増える。**
- ☑多くはないものの大糸線の通勤・通学等の**地域交通としてのニーズは一定ある。**
- ☑買い物・通院等の実態から、**小谷村外への移動手段の確保は重要。**
- ☑目的地への**直通性に加え、希望時間に利用できる柔軟性が求められている。**



目指す姿

◎糸魚川市と小谷村・白馬村方面を結ぶ幹線交通機能を基本としながら、他の交通資源等と連携して、生活に必要な移動（通学・通勤・通院・買い物）を確保できている。

観光交通

- ☑乗換や接続の実態から、**観光地である小谷・白馬方面への円滑な移動手段とは言えない。**
- ☑糸魚川駅から南小谷駅または白馬方面への観光地が集積する地点との**拠点間輸送のニーズが高い。**
- ☑観光客の動線として、山の観光施設へ直接訪れるよりも、**駅等の交通拠点等を経由する傾向がある。**



目指す姿

◎新幹線等との接続性が向上し、糸魚川市と小谷村・白馬村方面を結ぶ観光客の動線や移動時間のニーズを満たした移動を確保できている。

(参考別冊1)

令和7年度 大糸線活性化協議会

令和6年度 大糸線およびJR大糸線増便バス 振返り

2025年5月13日
大糸線活性化協議会

アンケート概要

1. 調査概要

利用者動向や大糸線及び増便バスの感想等、意見を集約することを目的に、乗込みでアンケート調査を実施

2. 実施内容

①調査日程

2024年 6月20日（木）～6月23日（日）
7月18日（木）～7月21日（日）
8月22日（木）～8月25日（日）
9月26日（木）～9月29日（日）
10月17日（木）～10月20日（日）
11月21日（木）～11月24日（日）
12月26日（木）～12月29日（日）
1月23日（木）～1月26日（日）
2月20日（木）～2月23日（日）
3月 6日（木）～3月 9日（日）

②対象列車

調査日の全ての鉄道および増便バス

※人数カウントについては、鉄道は調査日のみ・増便バスは全てで実施

③対象者

対象の列車および増便バスに乗車されている全てのお客様

④実施方法

アンケートによる記入方式

■月別 J R 大糸線増便バスご利用実績 2024年6月 - 2025年3月 (人)

利用実績	利用者数	日数	一日平均	一便あたり平均	(参考) 一列車あたり平均
2024年6月	99	4	24.8	3.1	6
2024年7月	192	4	48.0	6.0	9
2024年8月	447	4	111.8	14.0	17
2024年9月	226	4	56.5	7.1	11
2024年10月	265	4	66.3	8.3	12
2024年11月	148	4	37.0	4.6	8
2024年12月	469	4	117.3	14.7	6
2025年1月	352	4	88.0	11.0	11
2025年2月	480	4	120.0	15.0	1
2025年3月	387	4	96.8	12.1	16

※ 2月の大糸線(鉄道)は大雪により多くの列車が運休した影響あり

■累計 (推計値) 2024年6月 - 2025年3月 (人)

利用者数	一日平均	一便あたり平均
23,317	76.7	9.6

前回まで推計値の算出方法→

グリーンシーズン(8月)、スノーシーズンの利用が多い(12~2月)
一方で、前述の最盛期でも1便平均は15名程度であり、年間を通じ輸送力としてはバスで対応可能

	1便	3便	5便	7便	2便	4便	6便	8便(人)
	白8:30発 (白8:15発)	白13:40発 (白13:40発)	白17:10発 (白17:40発)	白19:30発 (白19:10発)	糸11:55発 (糸11:55発)	糸15:45発 (糸15:45発)	糸17:55発 (糸17:20発)	糸21:30発 (糸21:35発)
2024年6月	13	23	12	4	19	20	6	2
2024年7月	43	49	14	3	36	23	24	0
2024年8月	54	183	24	13	81	28	59	5
2024年9月	50	54	24	3	55	18	19	3
2024年10月	66	82	18	2	47	30	14	6
2024年11月	31	36	11	0	35	24	7	4
2024年12月	115	103	38	3	103	66	25	16
2025年1月	87	67	26	1	87	53	18	13
2025年2月	84	112	50	16	96	94	17	11
2025年3月	103	88	39	5	94	27	16	15
1日平均	16.2	15.8	6.4	1.3	16.3	9.6	5.1	1.9

※白 = 白馬 糸 = 糸魚川、なお () は冬季ダイヤ

(参考) ご利用最大: 79名/便 < 8月18日(日) 第3便 >

1便~4便といった北陸新幹線や大糸線と接続する日中時間帯のご利用が多く、
5便~8便といった夜に運行する便のご利用は極めて少ない

■月別 J R 大糸線ご利用実績 2024年6月 - 2025年3月 (人)

	利用者数	調査日数 (木～日)	一日平均	一列車平均	(参考)バス一便あたり平均
2024年6月	515	4	129	6	3.1
2024年7月	741	4	185	9	6.0
2024年8月	1,354	4	339	17	14.0
2024年9月	902	4	226	11	7.1
2024年10月	978	4	245	12	8.3
2024年11月	666	4	167	8	4.6
2024年12月	458	4	115	6	14.7
2025年1月	913	4	228	11	11.0
2025年2月	50	4	13	1	15.0
2025年3月	1,285	4	321	16	12.1

■累計 2024年6月 - 2025年3月 (人)

利用者数	一日平均	一列車平均
7,862	196.6	9.8

※ 2月の大糸線(鉄道)は大雪により多くの列車が運休した影響あり

バスと同様にグリーンシーズン、スノーシーズンといった季節による波動が顕著
最盛期の8月でも1便平均は17名程度

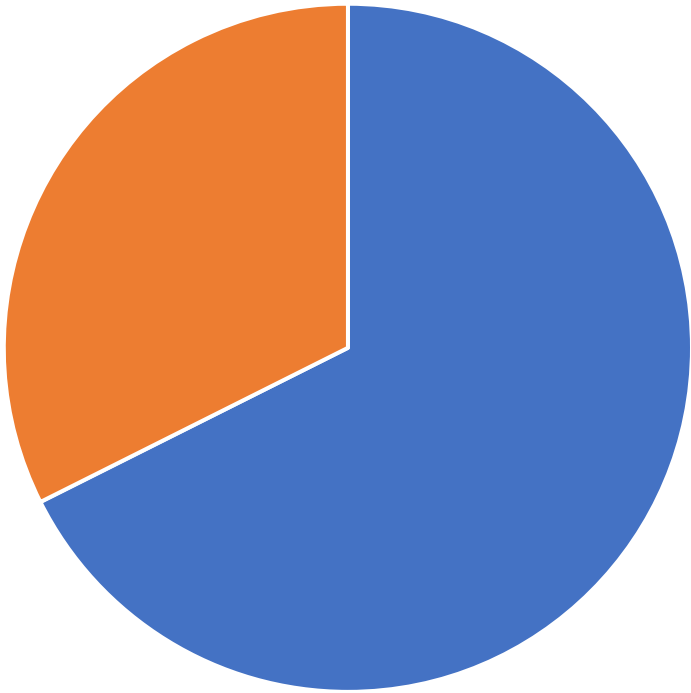
■運休日数および運休本数 2024年6月-2025年3月

	運休日数	運休本数
JR大系線（鉄道）	40	405
JR大系線増便バス	2	4

大系線は気象災害による運転取り止め等が多く、特に大雪の影響による運休が全体の約8割
一方で、バスは国道の通行止めによる運休のみ

性別、年齢を教えてください

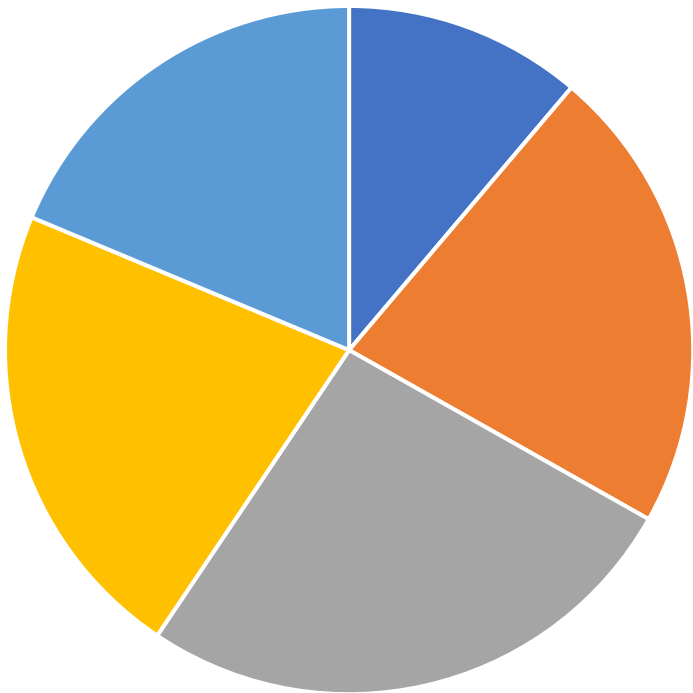
性別



■ 男性 ■ 女性

n=7,402

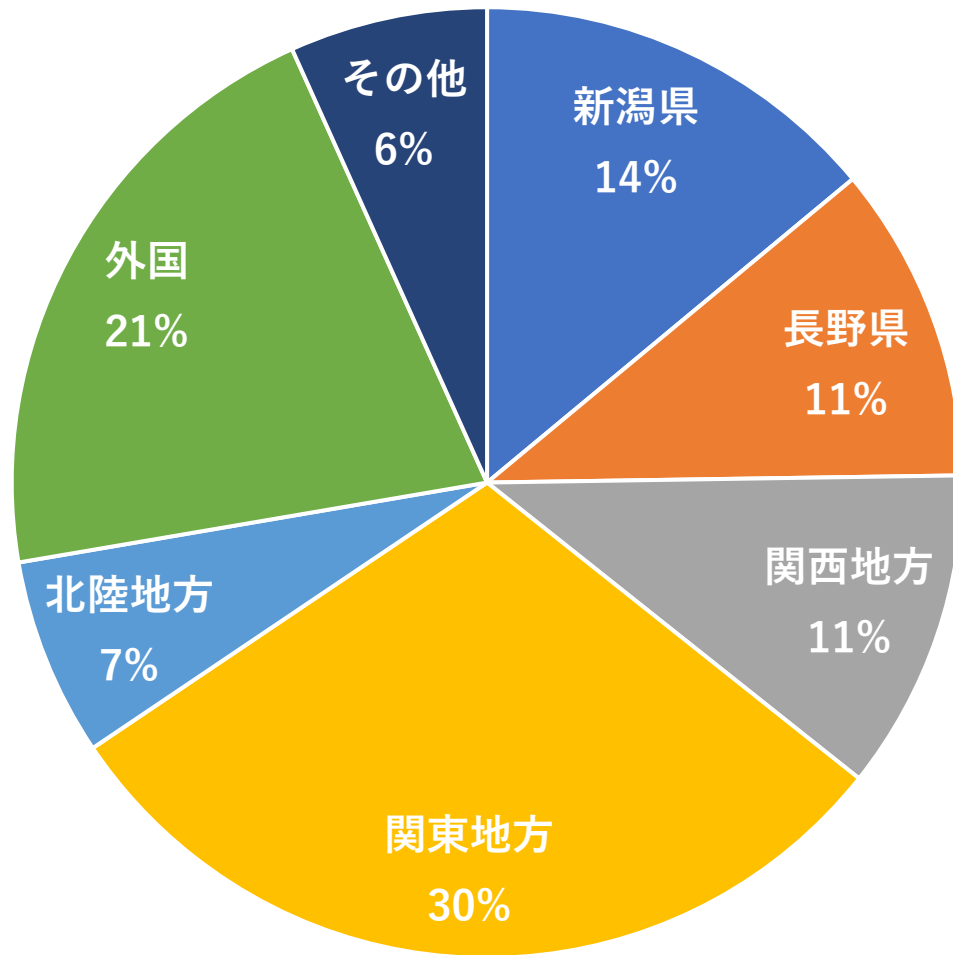
年齢



■ ~19歳 ■ 20~34歳 ■ 35~49歳 ■ 50~64歳 ■ 65歳以上

n=7,402

どちらからお越しになりましたか？

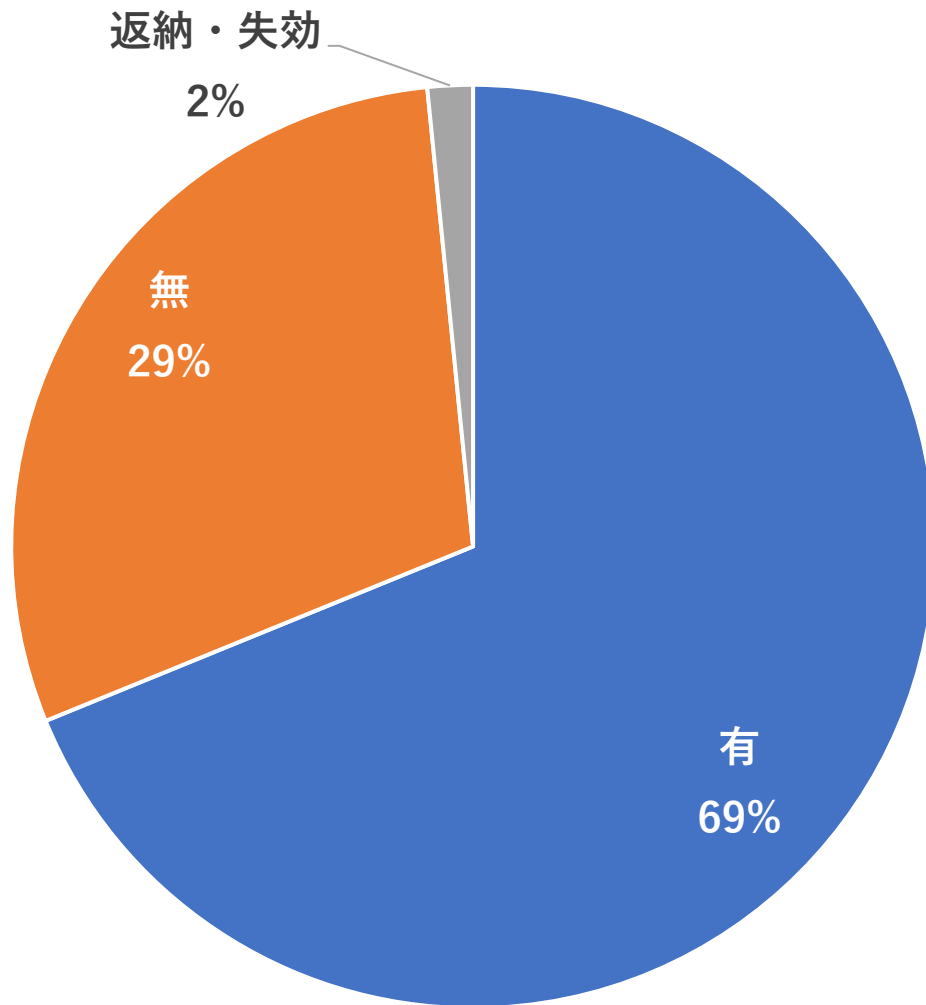


■ 新潟県 ■ 長野県 ■ 関西地方 ■ 関東地方 ■ 北陸地方 ■ 外国 ■ その他 n=7,371

地元（新潟県・長野県）以上に関西や関東および海外からのご利用者が多い

自動車運転免許はお持ちですか？

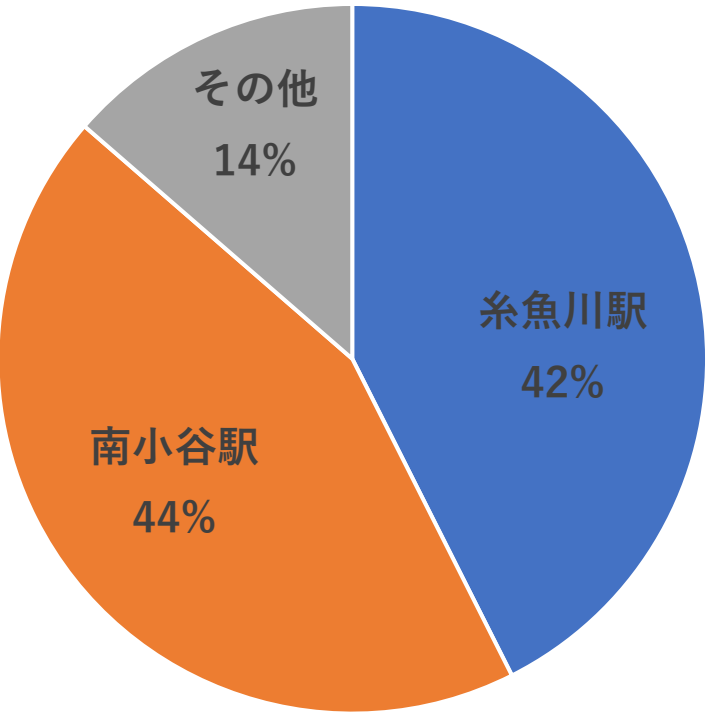
n=5,676（海外からの利用者を除く）



■ 有 ■ 無 ■ 返納・失効

乗車された駅はどこですか？

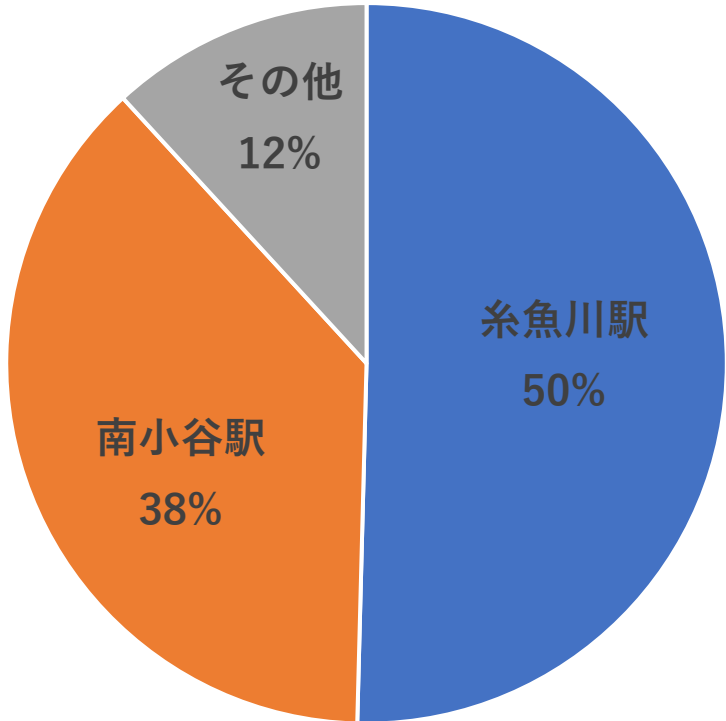
n=4,905



■ 糸魚川駅 ■ 南小谷駅 ■ その他
※「その他」は糸魚川駅～南小谷駅間の各駅

降車される駅はどこですか？

n=4,864

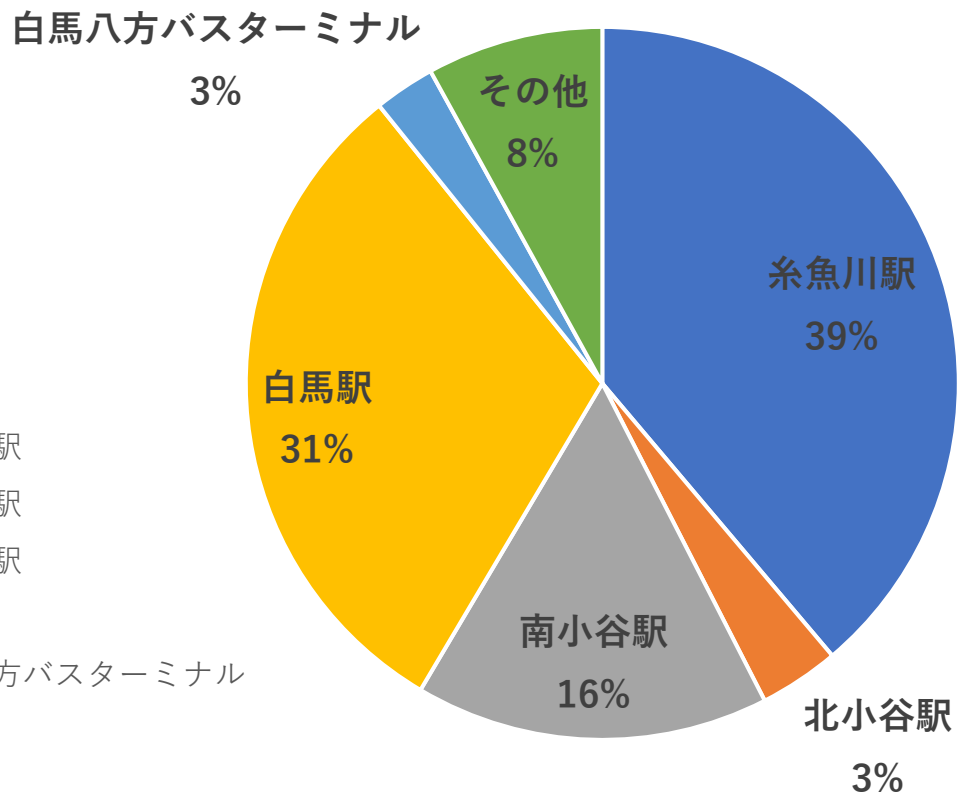


■ 糸魚川駅 ■ 南小谷駅 ■ その他
※「その他」は糸魚川駅～南小谷駅間の各駅

糸魚川、南小谷といった拠点の利用が8割以上を占める
発着ともに糸魚川駅および南小谷駅を利用しない域内のみ移動は少数

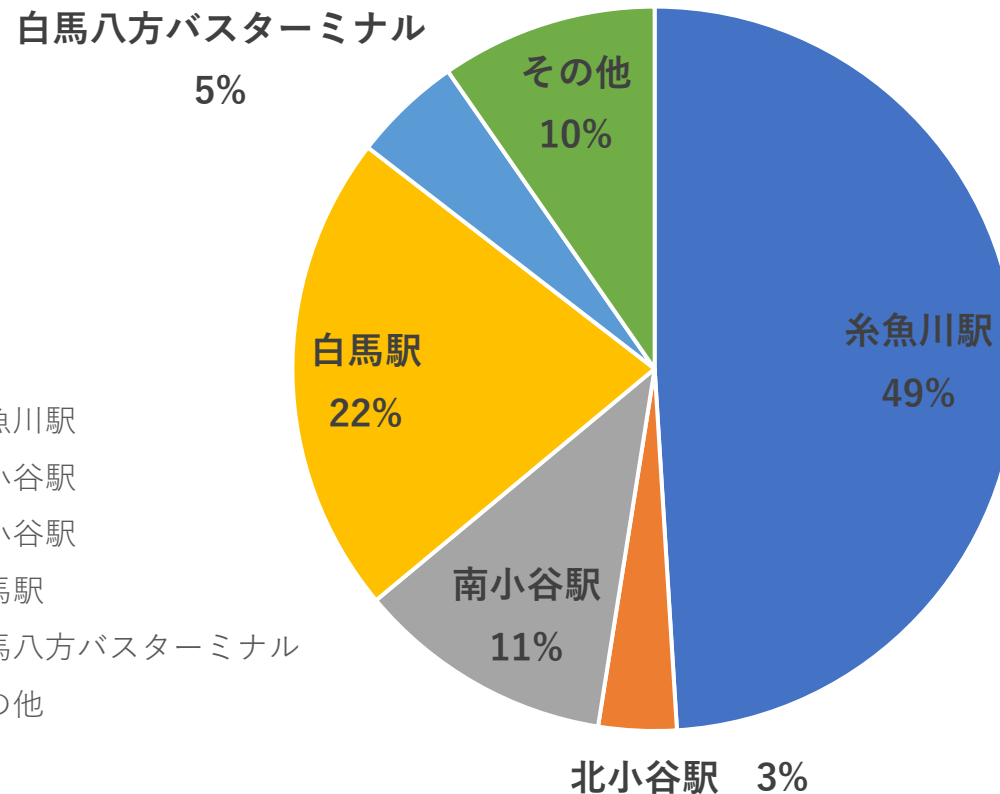
乗車された駅はどこですか？

n=2,423



降車される駅はどこですか？

n=2,442



※「その他」は糸魚川駅～白馬駅間（北小谷・南小谷・白馬八方を除く）の各駅

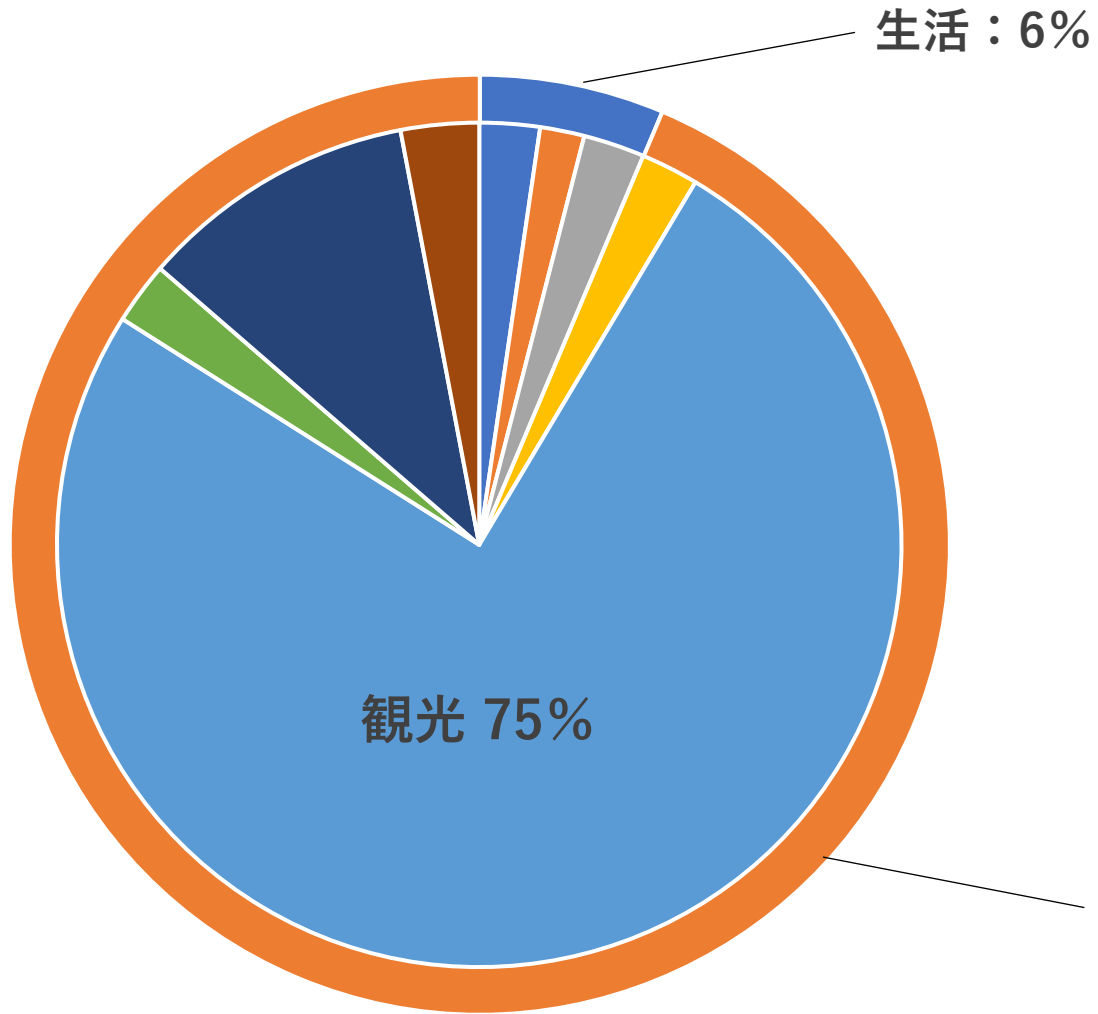
※「その他」は糸魚川駅～白馬駅間（北小谷・南小谷・白馬八方を除く）の各駅

糸魚川、白馬、南小谷、白馬八方バスターミナルといった拠点の利用が9割以上を占める
発着ともに糸魚川駅、南小谷駅や白馬駅を利用しない域内の移動は少数

利用目的は何ですか？ <複数回答>

n=7,491

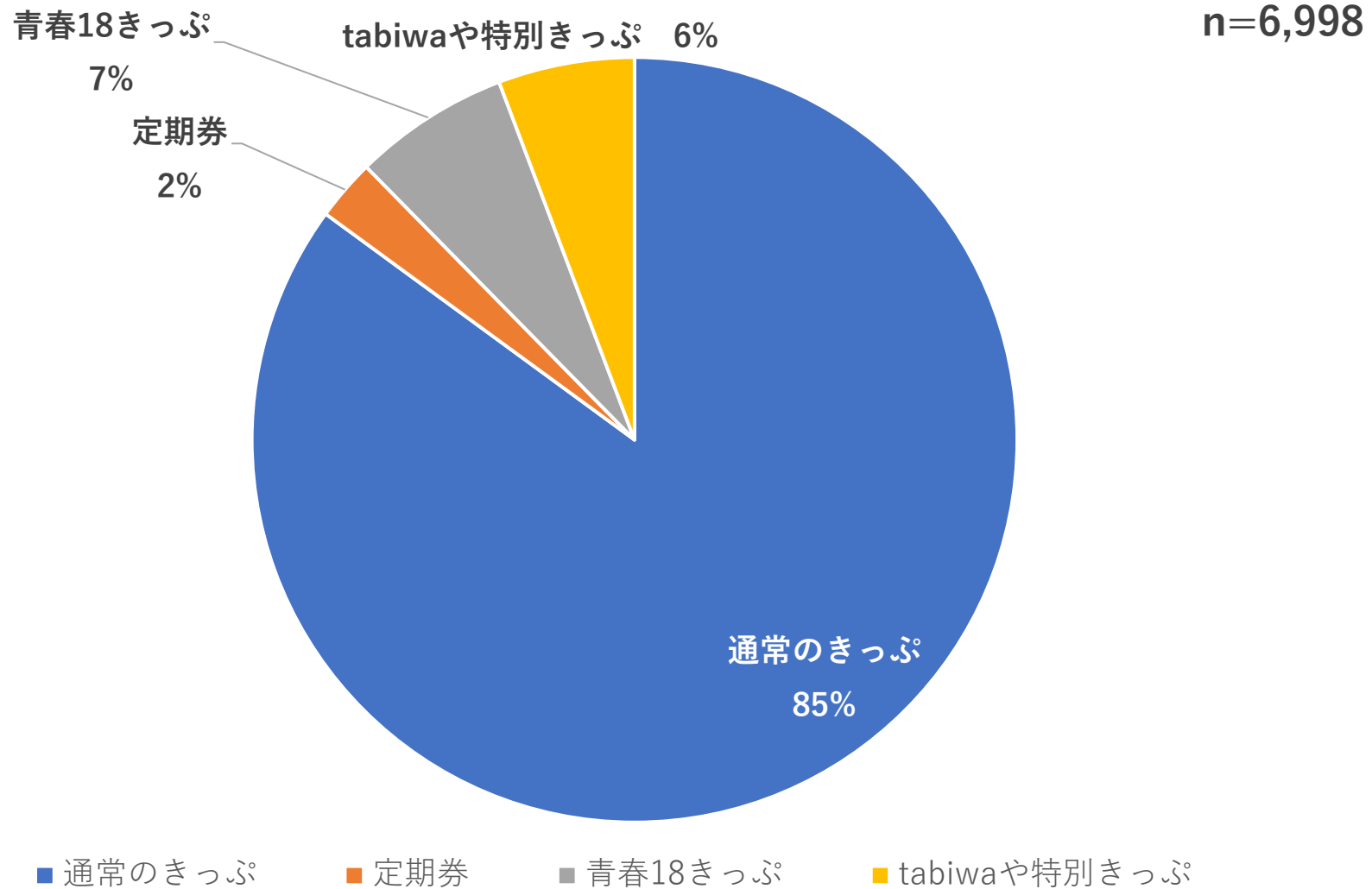
- 通勤
- 通学
- 買い物や通院等
- 外食・娯楽
- 観光
- ビジネス
- 増便バスに乗ること
- イベント



観光等：94%

観光やイベント参加等を目的としたご利用が大宗を占める

お持ちのきっぷの種類は？

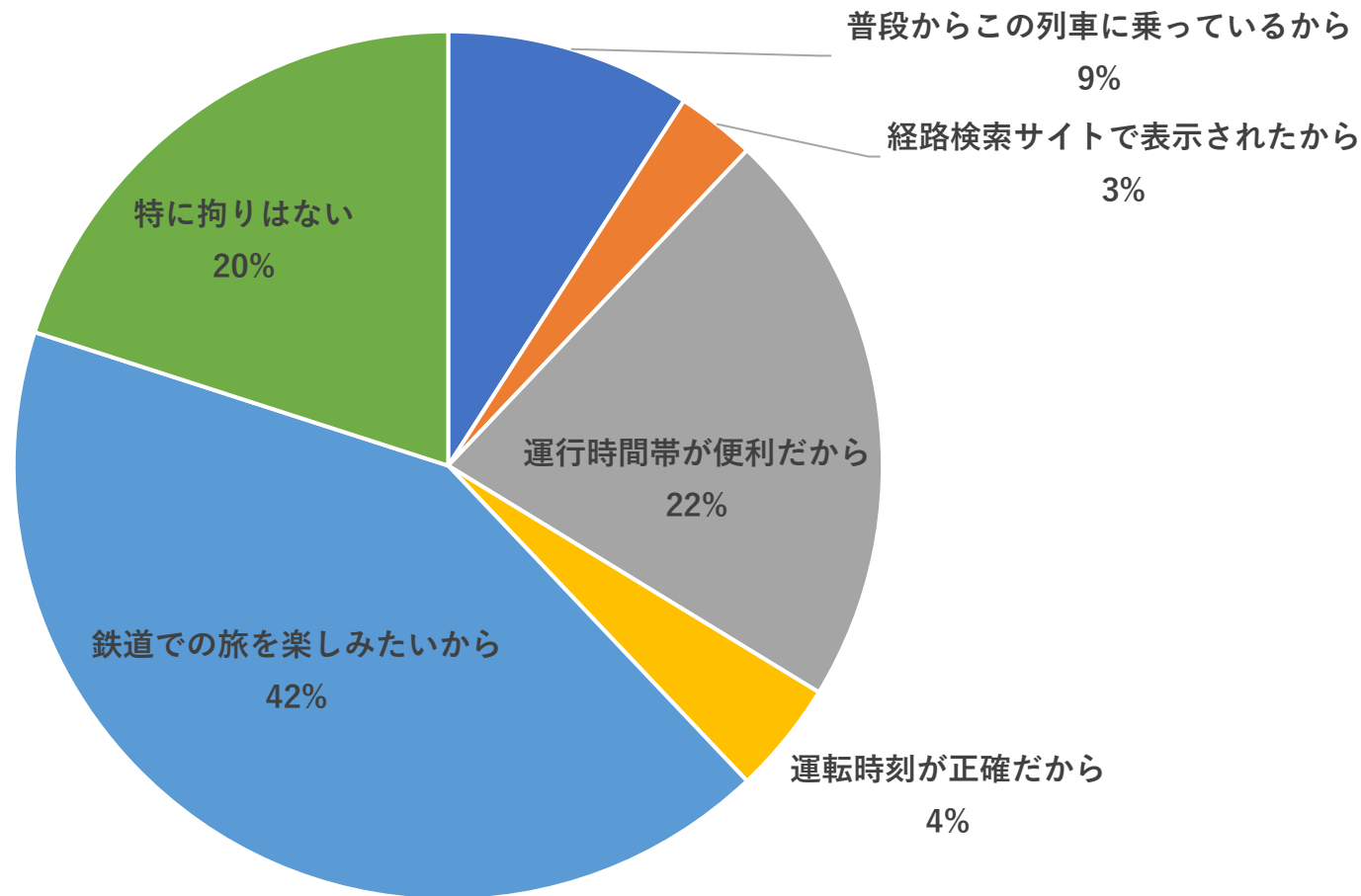


通常のみっぷによる利用者が大宗を占める

鉄道を選択した理由を教えてください（2つまで選択）

n=2,312

- 普段からこの列車に乗っているから
- 経路検索サイトで表示されたから
- 運行時間帯が便利だから
- 運転時刻が正確だから
- 鉄道での旅を楽しみたいから
- 特に拘りはない

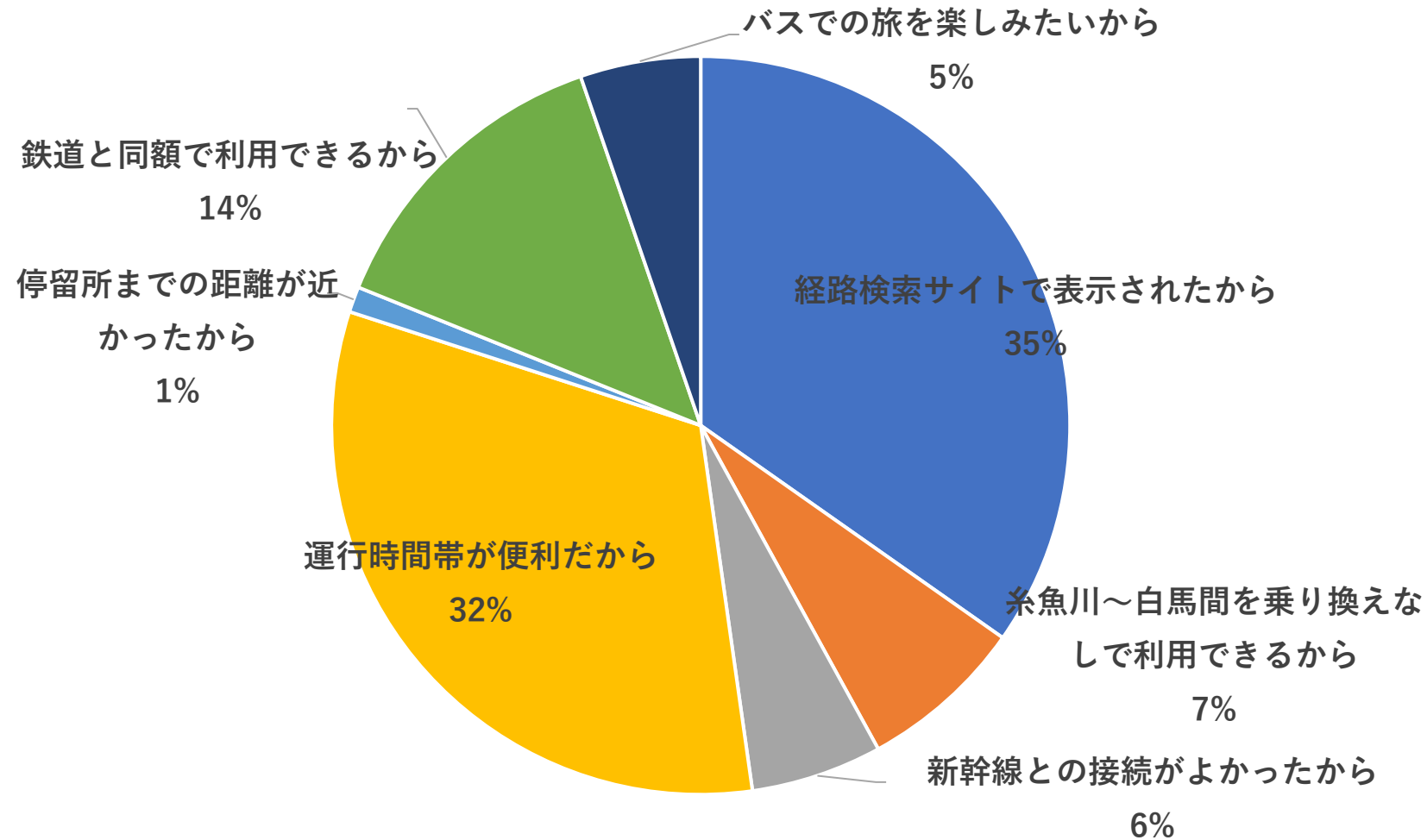


移動手段としての利便性もさることながら、鉄道での旅（鉄道に乗ること）に関する回答が多い

増便バスを選択した理由を教えてください（2つまで選択）

n=2,768

- 経路検索サイトで表示されたから
- 糸魚川～白馬間を乗り換えなしで利用できるから
- 新幹線との接続がよかったから
- 運行時間帯が便利だから
- 停留所までの距離が近かったから
- 鉄道と同額で利用できるから
- バスでの旅を楽しみたいから



運行時間帯や乗り換えの有無、検索サイトでの表示など、移動手段としての利便性に関する回答割合が高い

増便バスで停車して欲しい場所はどこですか？（2つまで選択）

■新潟県・長野県在住者の上位5カ所

n=853

(人)

1位	糸魚川総合病院	196
2位	糸魚川市役所	165
3位	マックスバリュ 糸魚川店	105
4位	ひらせいホームセンター	70
5位	小谷村役場	62

■新潟県・長野県以外在住者の上位5カ所

n=962

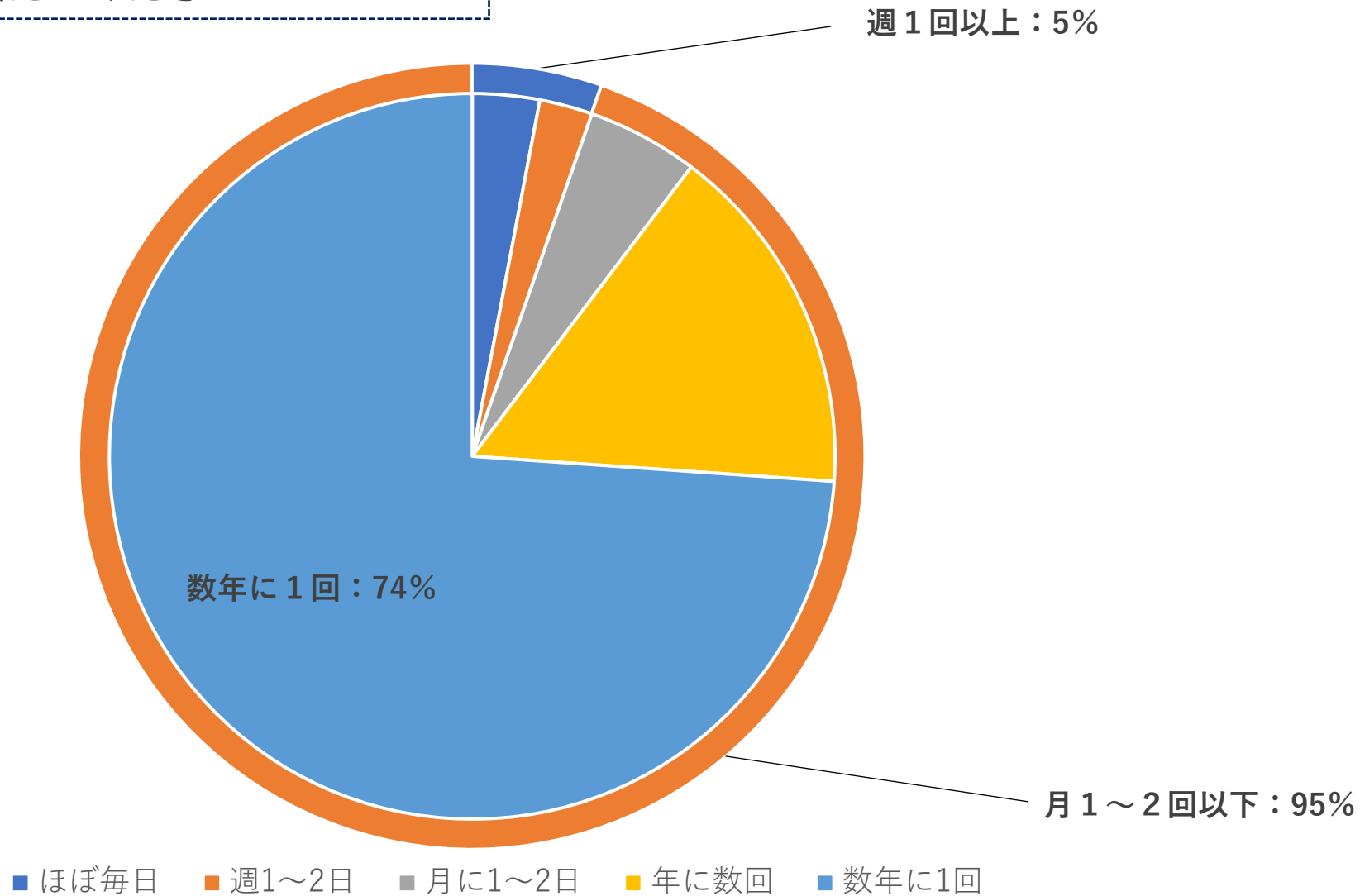
(人)

1位	白馬乗鞍温泉スキー場	108
2位	白馬八方尾根スキー場	97
3位	榑池高原スキー場	90
4位	白馬コルチナススキー場	80
5位	白馬岩岳マウンテンリゾート	79

地元のご利用者は病院やスーパーへのアクセスを希望
 県外のご利用者はスキー場へのアクセスを希望

ご利用の頻度を教えてください

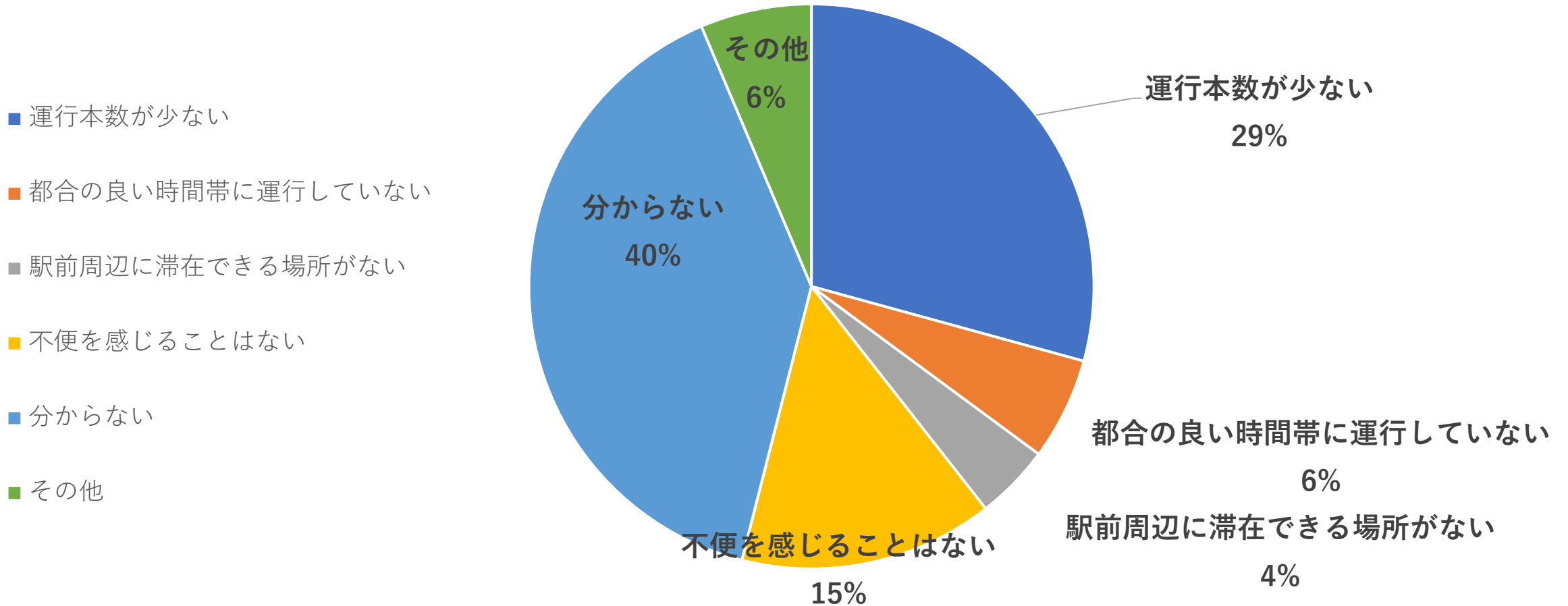
n=7,290



9割が月1~2回以下に1回のご利用

不便を感じることにについて教えてください（3つ選択）

n=6,469（海外からの利用者を除く）



「不便を感じることはない・分からない」との回答が半数以上を占める

まとめ

- ・ 令和6年度（R6.6-R7.3）のJR大糸線増便バスのご利用者は、23,317名、1日平均76.7名、1便平均9.6名
JR大糸線のご利用者は、1日平均197名、1列車平均10名
- ・ ご利用者の9割以上は観光を目的とした利用
- ・ 観光を目的としたご利用者のニーズは、観光地（山々のスキー場）へのアクセス改善



- ✓ 鉄道とバスを併せても、輸送需要の大幅な改善につながるほどのご利用には至らなかった
- ✓ 令和7年度は年度初より、調査結果に基づき観光地（山々のスキー場）へ直接アクセス可能なルートを設定し、潜在的需要の確認する

(参考別冊2)

R8年度 大糸線活性化協議会

～令和7年度大糸線およびJR大糸線増便バス 振返り～

2026年5月20日
大糸線活性化協議会

アンケート概要

1. 調査概要

利用者動向や大糸線及び増便バスの感想等、意見を集約することを目的に、乗込みでアンケート調査を実施

2. 実施内容

①調査日程	2025年 4月24日（木）～4月27日（日）	10月18日（木）～10月21日（日）
	5月 8日（木）～5月11日（日）	11月 6日（木）～11月 9日（日）
	6月19日（木）～6月22日（日）	12月25日（木）～12月28日（日）
	7月24日（木）～7月27日（日）	1月22日（木）～1月25日（日）
	8月21日（木）～8月24日（日）	2月19日（木）～2月22日（日）
	9月18日（木）～9月21日（日）	3月 5日（木）～3月 8日（日）

②対象列車 調査日の全ての鉄道および増便バス
※人数カウントについては、鉄道は調査日のみ・増便バスは全てで実施

③対象者 対象の列車および増便バスに乗車されている全てのお客様

④実施方法 アンケートによる記入方式

■月別 J R 大糸線増便バスご利用実績 2025年4月 - 2026年3月 (人)

利用実績	利用者数	調査日数	一日平均	一便あたり平均	(参考) 一列車あたり平均
2025年4月	186	4	46.5	7.8	9.2
2025年5月	159	4	39.8	6.6	6.2
2025年6月	125	4	31.3	5.2	8.9
2025年7月	190	4	47.5	7.9	10.3
2025年8月	282	4	70.5	11.8	10.8
2025年9月	195	4	48.8	8.1	6.1
2025年10月	174	4	43.5	7.3	9.9
2025年11月	158	4	39.5	6.6	10.4
2025年12月	307	4	76.8	12.8	9.3
2026年1月	251	4	62.8	10.5	—
2026年2月	298	4	74.5	12.4	11.6
2026年3月	300	4	75.0	12.5	11.5

■累計 (推計値) 2025年4月 - 3月 (人)

利用者数	一日平均	一便あたり平均
13,237	54.7	9.1

■累計 (推計値) 2024年6月 - 3月 (人) ※参考2024年度実績

利用者数	一日平均	一便あたり平均
23,317	76.7	9.6

一便あたり平均は9.1名程度であり、年間を通じ輸送力としてはバスで対応可能

■便別 J R 大糸線増便バスご利用実績 2025年4月 - 2025年11月(各月4日間計) (人)

	1便	3便	5便	2便	4便	6便	計
	白8:10発	白13:40発	白16:40発	糸11:55発	糸14:10発	糸16:00発	
2025年4月	37	48	4	34	48	15	186
2025年5月	33	30	10	36	30	20	159
2025年6月	43	25	4	22	25	6	125
2025年7月	34	59	11	29	41	16	190
2025年8月	42	69	10	77	41	43	282
2025年9月	23	75	7	22	36	32	195
2025年10月	49	34	7	31	27	26	173
2025年11月	32	30	23	28	29	16	158
1日平均	9.2	11.6	2.4	8.7	8.7	5.4	45.9

※白 = 白馬 糸 = 糸魚川

(参考) ご利用最大：50名/便 <8月24日(日) 第2便>

1便～4便といった北陸新幹線や大糸線と接続する日中時間帯のご利用が多く、
5便～6便といった夕方に運行する便のご利用は少ない

■便別 J R 大糸線増便バスご利用実績 2025年12月 - 2026年3月(各月4日間計) (人)

	1便	3便	5便	2便	4便	6便	計
	白9:05発	白10:50発	白17:00発	糸7:15発	糸14:00発	糸21:35発	
2025年12月	69	103	35	11	82	7	307
2026年1月	36	99	24	3	75	14	251
2026年2月	79	97	34	13	60	15	298
2026年3月	100	85	28	9	66	12	300
1日平均	17.8	24.0	7.6	2.3	17.7	3.0	72.3

※白 = 白馬 糸 = 糸魚川

(参考) ご利用最大：50名/便 <3月8日(日) 第3便>

1便、3便、4便といったチェックアウト、チェックインにマッチした時間帯のご利用が多く、
2便、5便、6便といった早朝・夕方・夜間に運行する便のご利用は少ない

■月別 J R 大糸線ご利用実績 2025年4月 - 2026年3月 (人)

	利用者数	調査日数 (木～日)	一日平均	一列車平均	(参考)バス一便あたり平均
2025年4月	701	4	175	9.2	7.8
2025年5月	470	4	118	6.2	6.6
2025年6月	676	4	169	8.9	5.2
2025年7月	789	4	197	10.3	7.9
2025年8月	819	4	205	10.8	11.8
2025年9月	465	4	116	6.1	8.1
2025年10月	752	4	188	9.9	7.3
2025年11月	789	4	197	10.4	6.6
2025年12月	706	4	177	9.3	12.8
2026年1月※	30	4	7.5	0.4	10.5
2026年2月	879	4	220	11.6	12.4
2026年3月	874	4	219	11.5	12.5

※調査日に雪害による運休が発生のため、特異値（通常よりも低い値）となった

■累計（調査日） 2025年4月 - 3月 (人) ※1月実績は平均値から除外

利用者数※	一日平均※	一列車平均※
7,950	180.0	9.5

■調査日 2024年6月 - 3月 (人) 参考2024年度実績

利用者数	一日平均	一列車平均
7,862	196.6	9.8

最もご利用が多かった2月でも 1列車平均は11.6名程度であり、輸送力としてはバスで対応可能

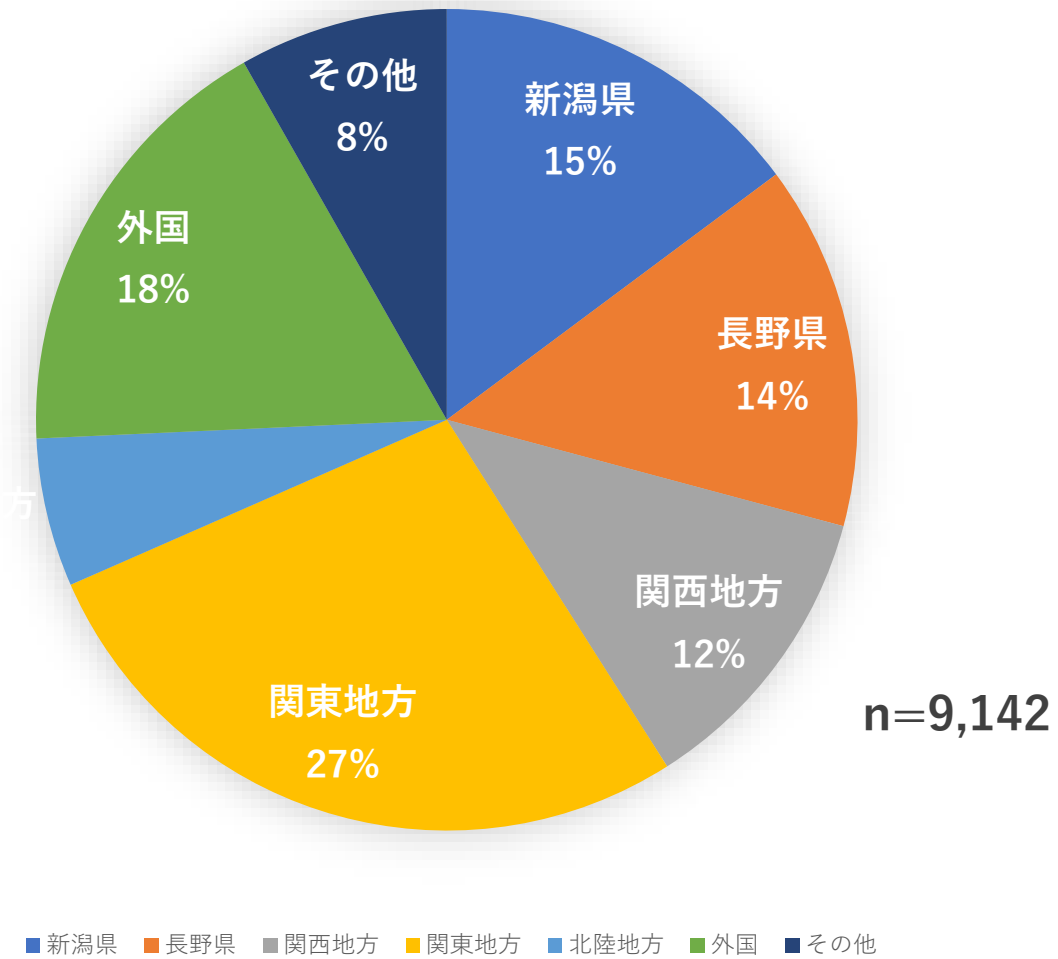
■運休日数および運休本数 2025年4月-2026年3月

	運休日数	運休本数
JR大糸線（鉄道）	33	347
JR大糸線増便バス	0 ※	0 ※

※白馬～北小谷間の一部区間運休は発生

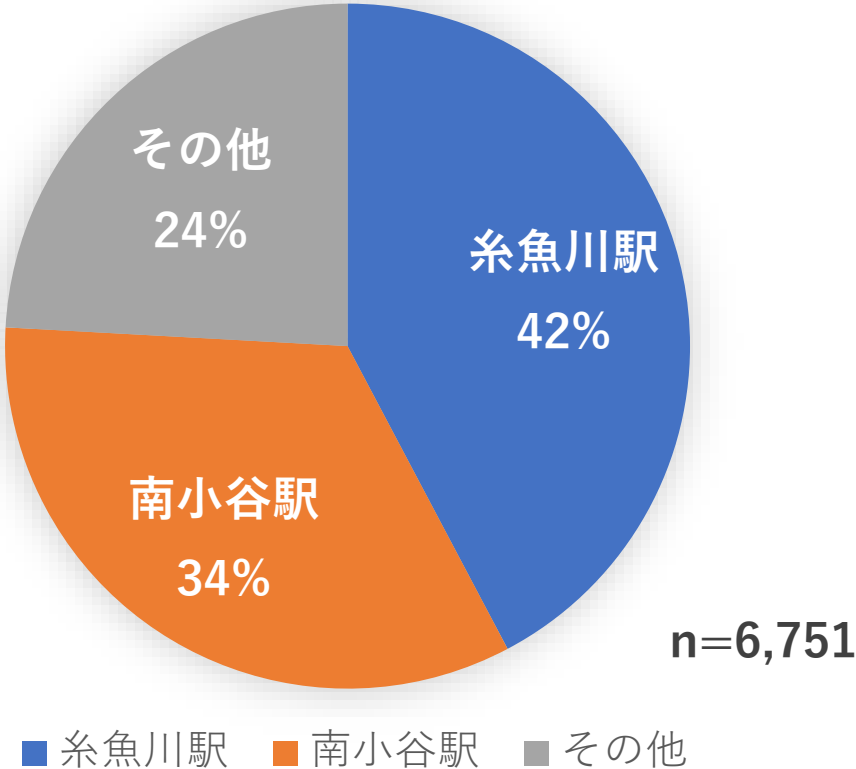
- ・大糸線は大雪21件、大雨6件、強風4件、落石1件、踏切立ち往生1件の計33件（347本）の運休が発生
- ・一方、JR大糸線増便バスの運休は発生しなかった

どちらからお越しになりましたか？

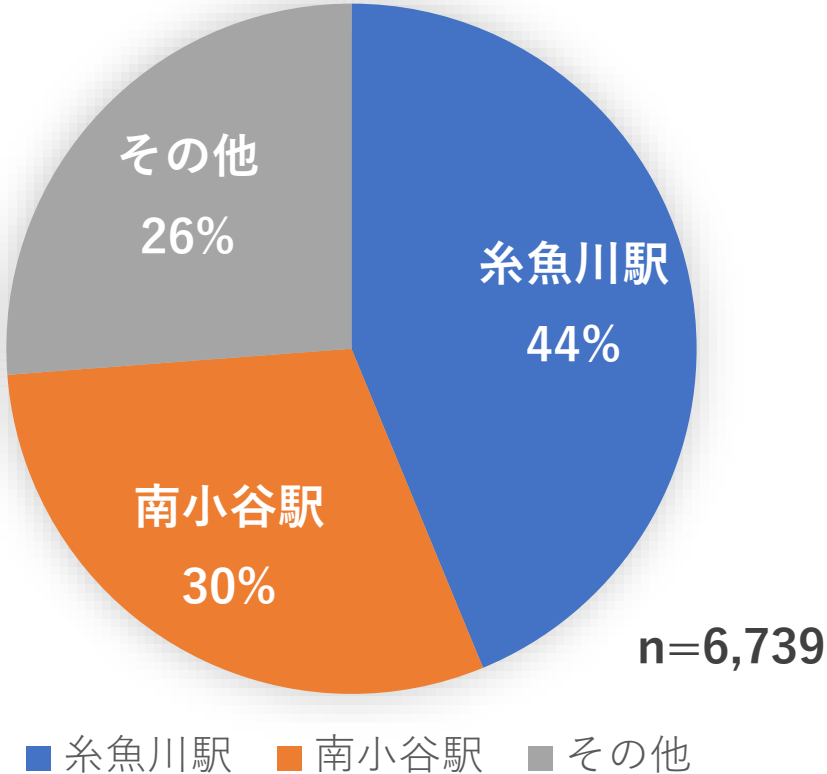


地元（新潟県・長野県）以外のご利用が約70%を占める

乗車された駅はどこですか？



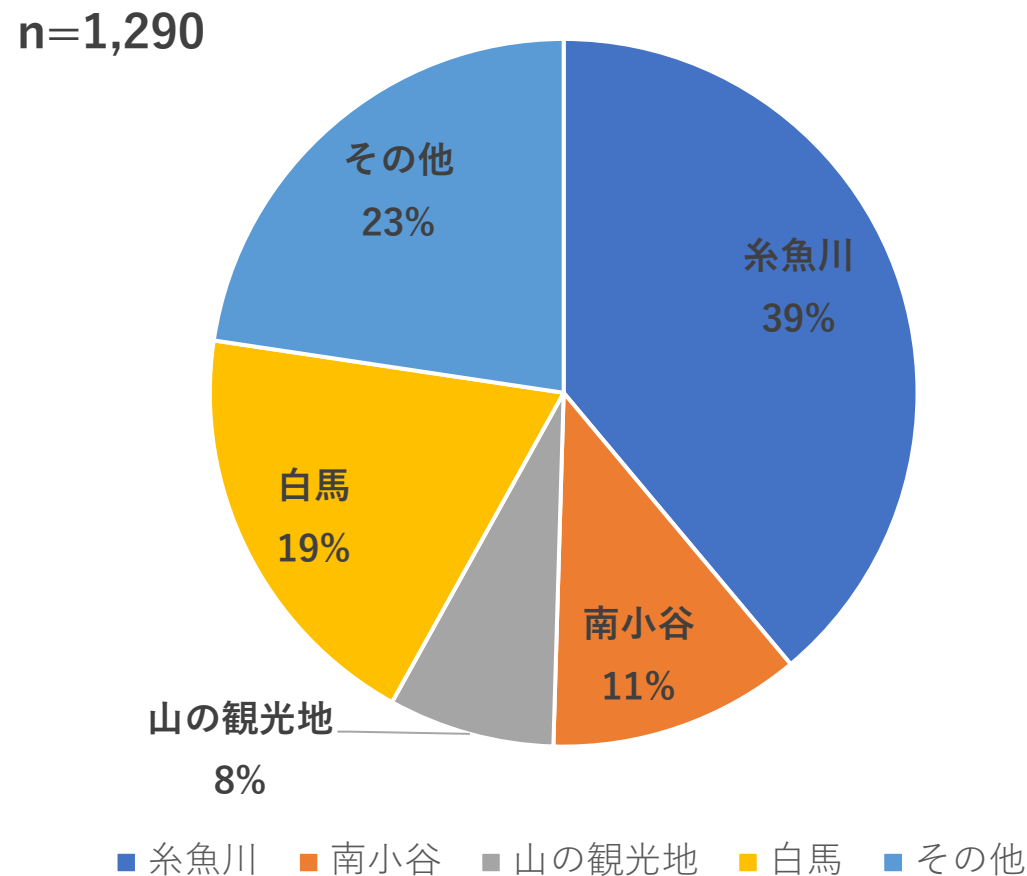
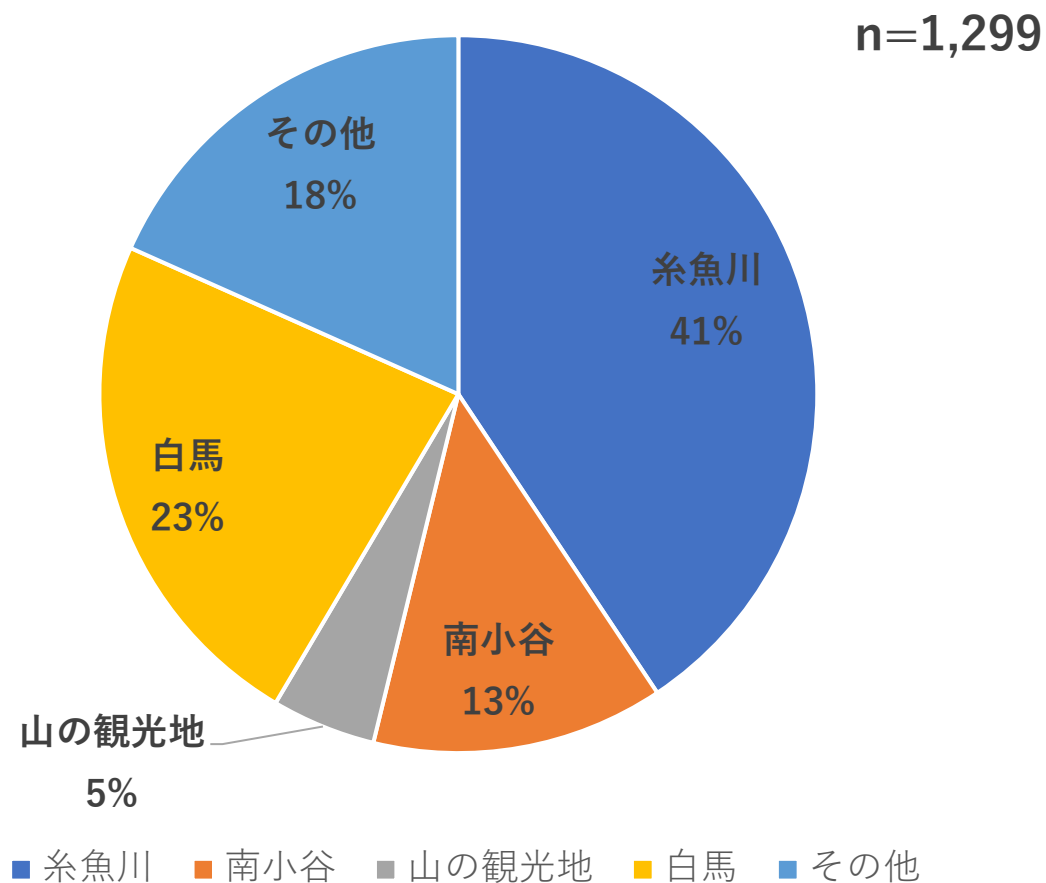
降車される駅はどこですか？



糸魚川駅、南小谷駅、といった拠点の利用が約7割を占める

乗車された駅はどこですか？

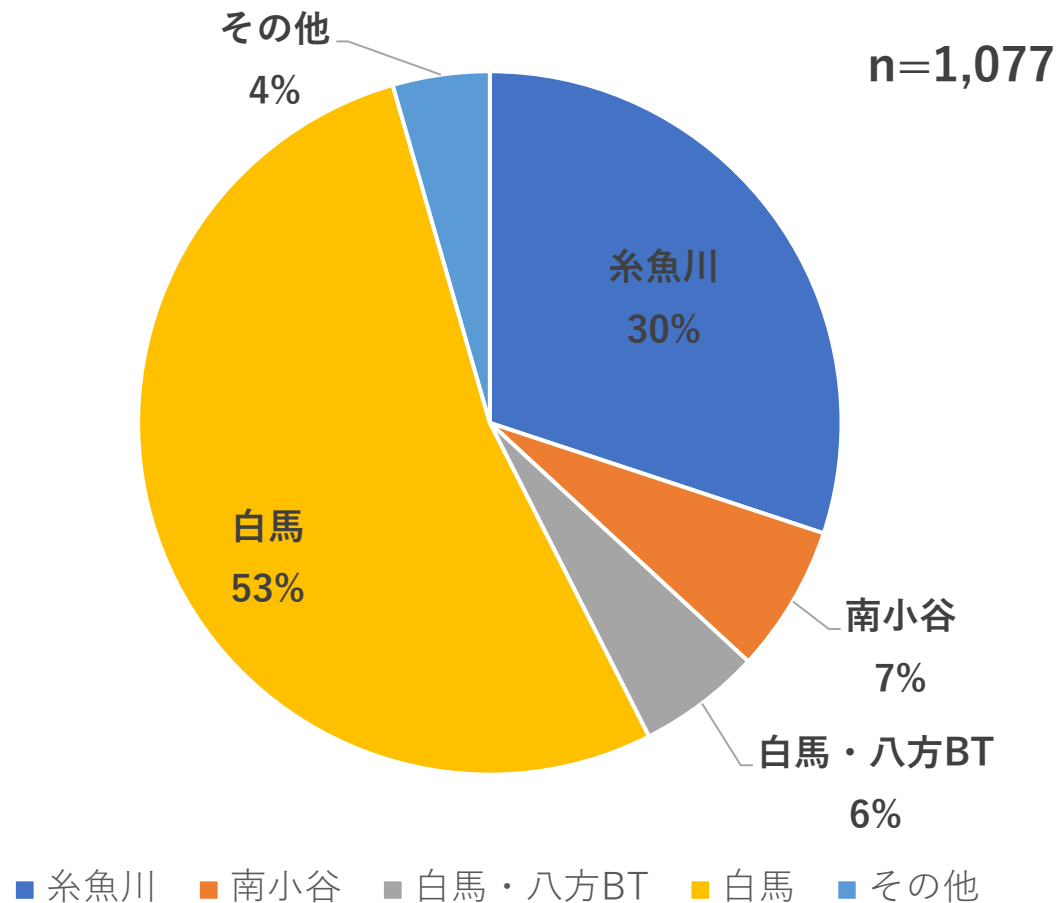
降車される駅はどこですか？



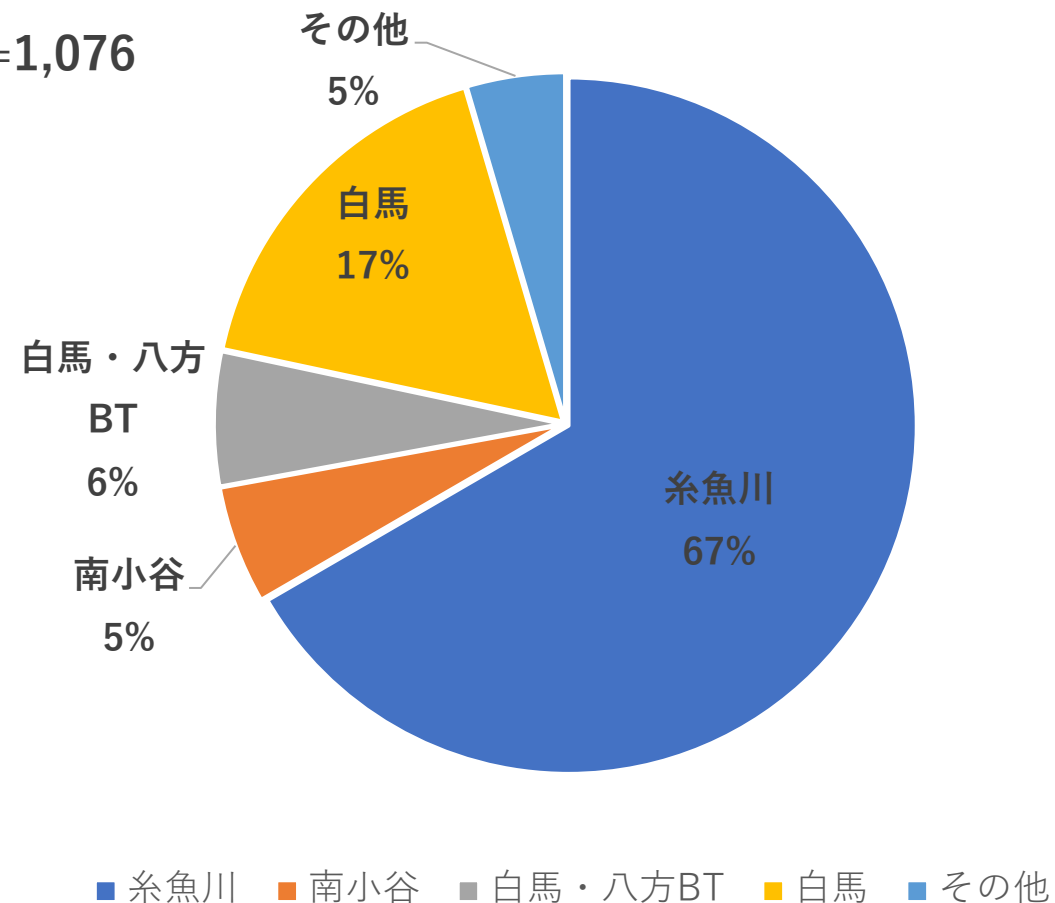
※山の観光地／白馬八方バスターミナル、白馬岩岳、梅池高原、白馬乗鞍

糸魚川駅、南小谷駅、白馬駅といった拠点におけるご利用が
乗車場面では約8割・降車場面では約7割を占めている

乗車された駅はどこですか？

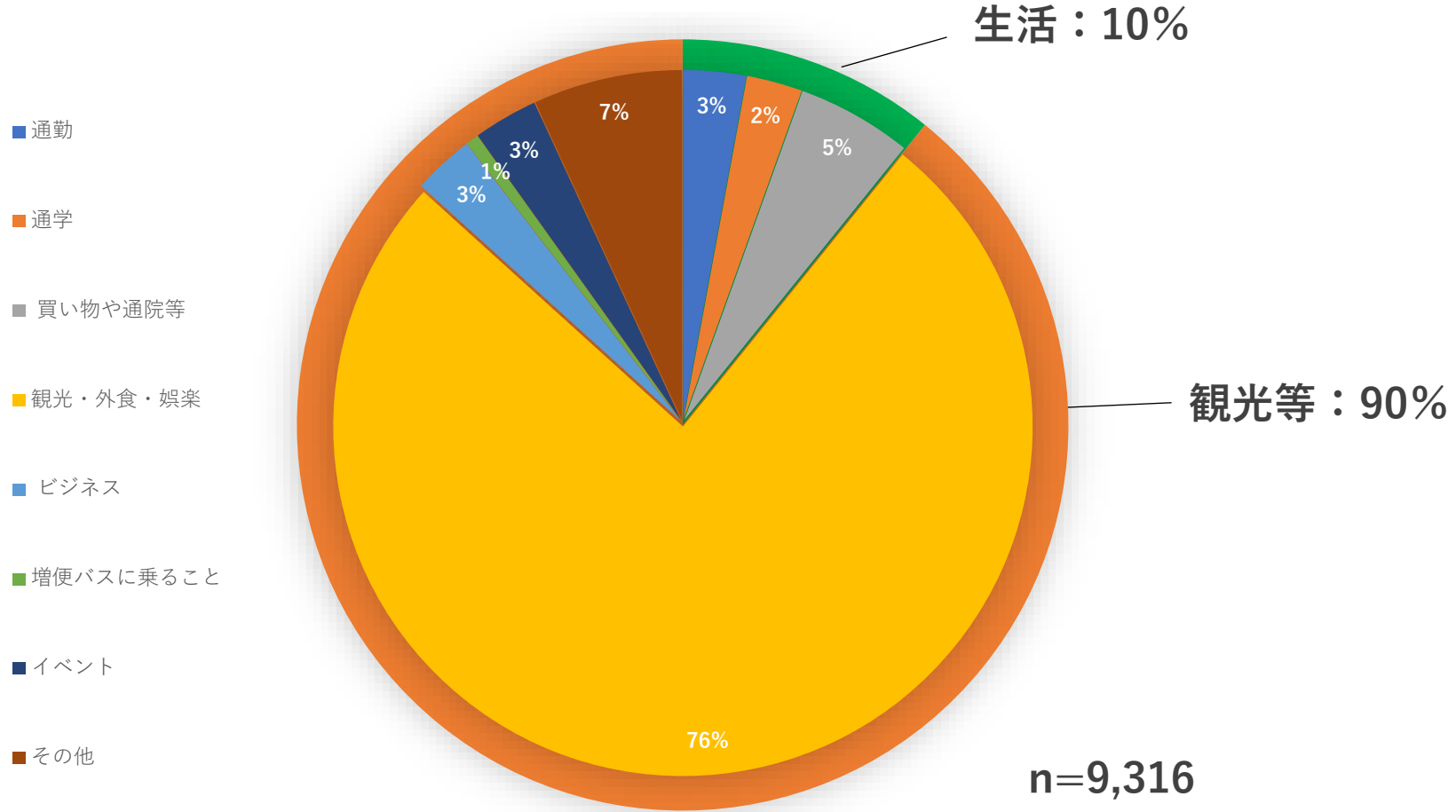


降車される駅はどこですか？



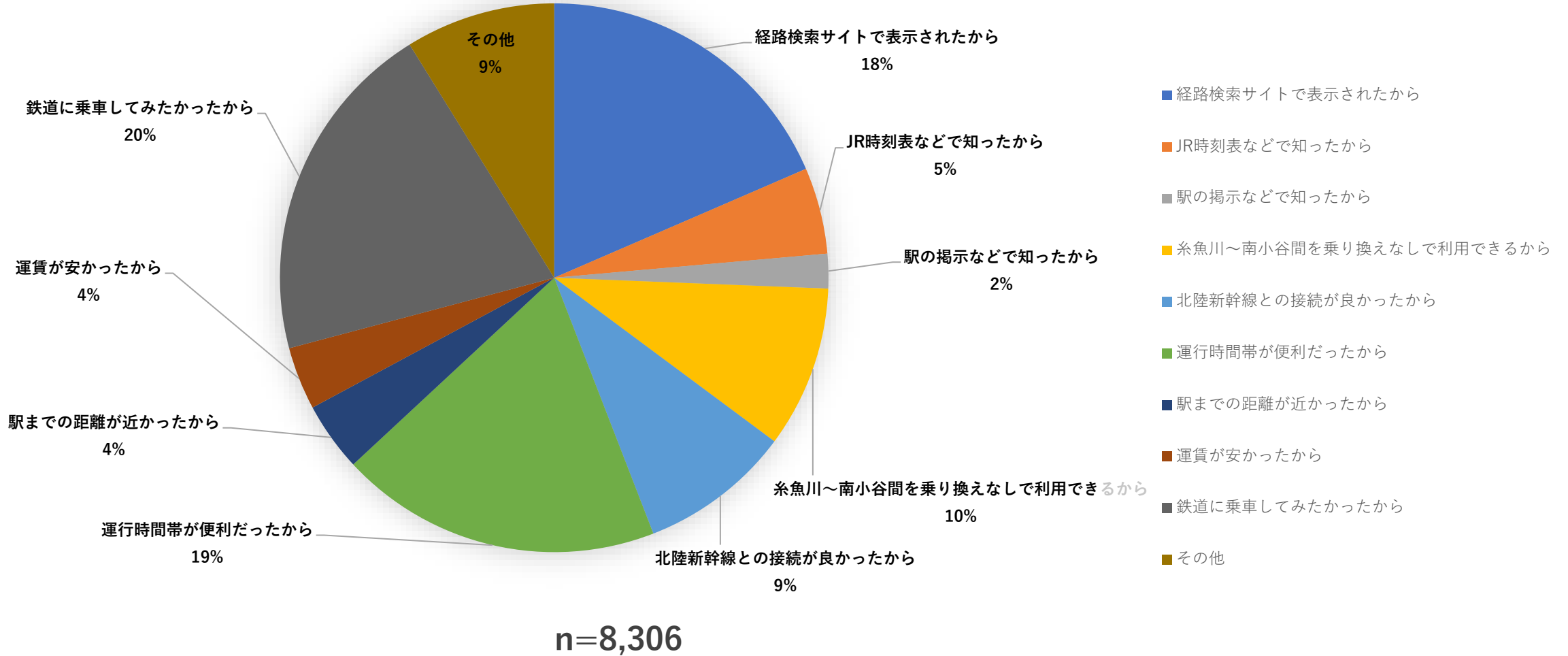
冬期については、糸魚川駅・白馬駅におけるご利用が半数以上を占めており、乗車場面では白馬駅が約5割・降車場面では糸魚川駅が約7割を占めている

ご利用目的は何ですか？ <複数回答>



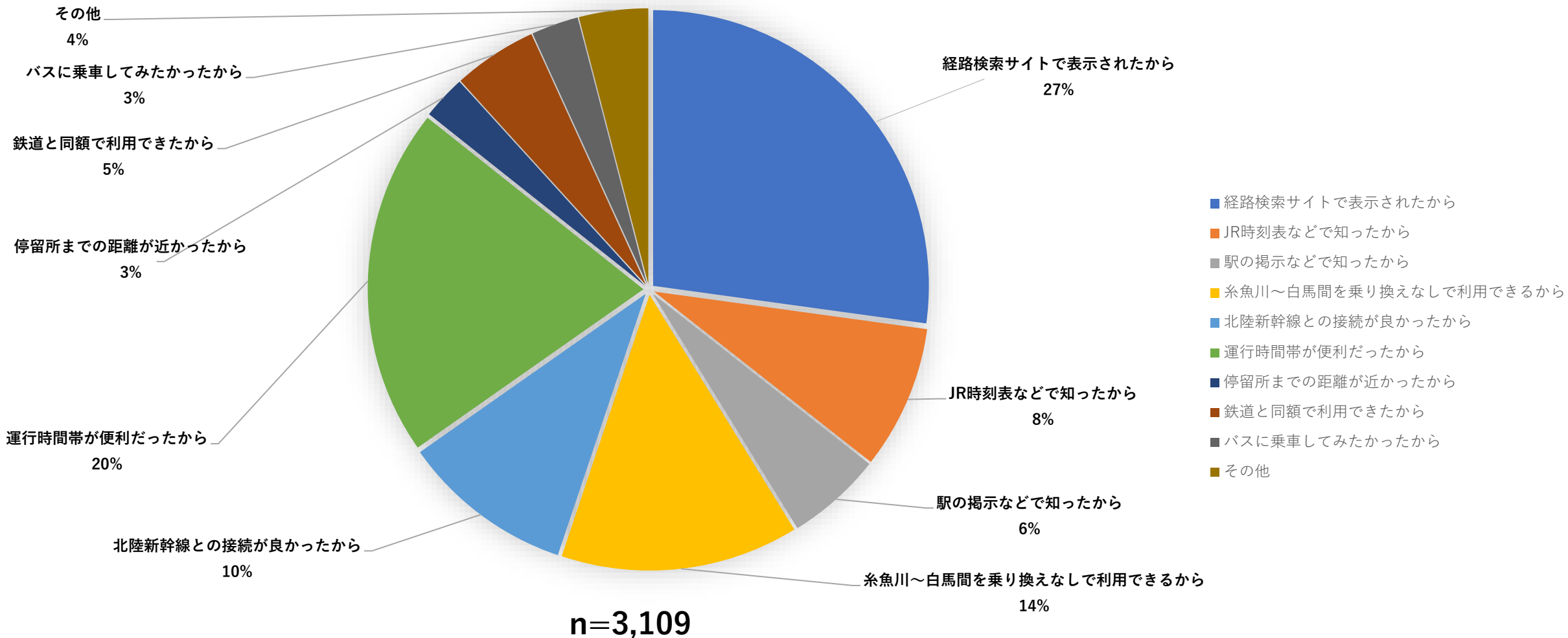
観光やイベント参加等を目的としたご利用が多くを占める

鉄道を選択した理由を教えてください（2つまで選択）



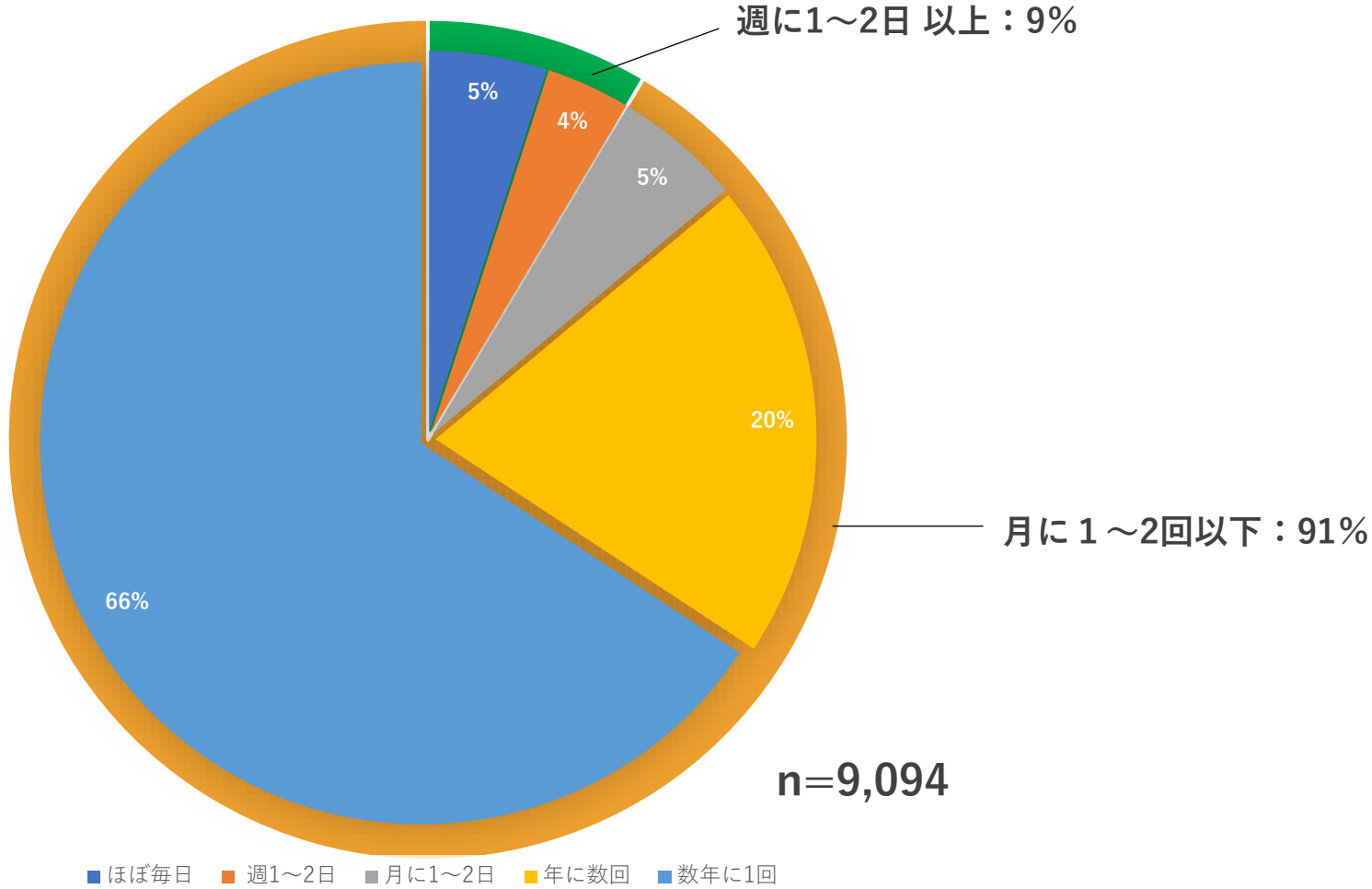
運行時間帯や乗り換えの有無、検索サイトでの表示など、移動手段としての利便性に関する回答割合が高い

増便バスを選択した理由を教えてください（2つまで選択）



運行時間帯や乗り換えの有無、検索サイトでの表示など、移動手段としての利便性に関する回答割合が高い

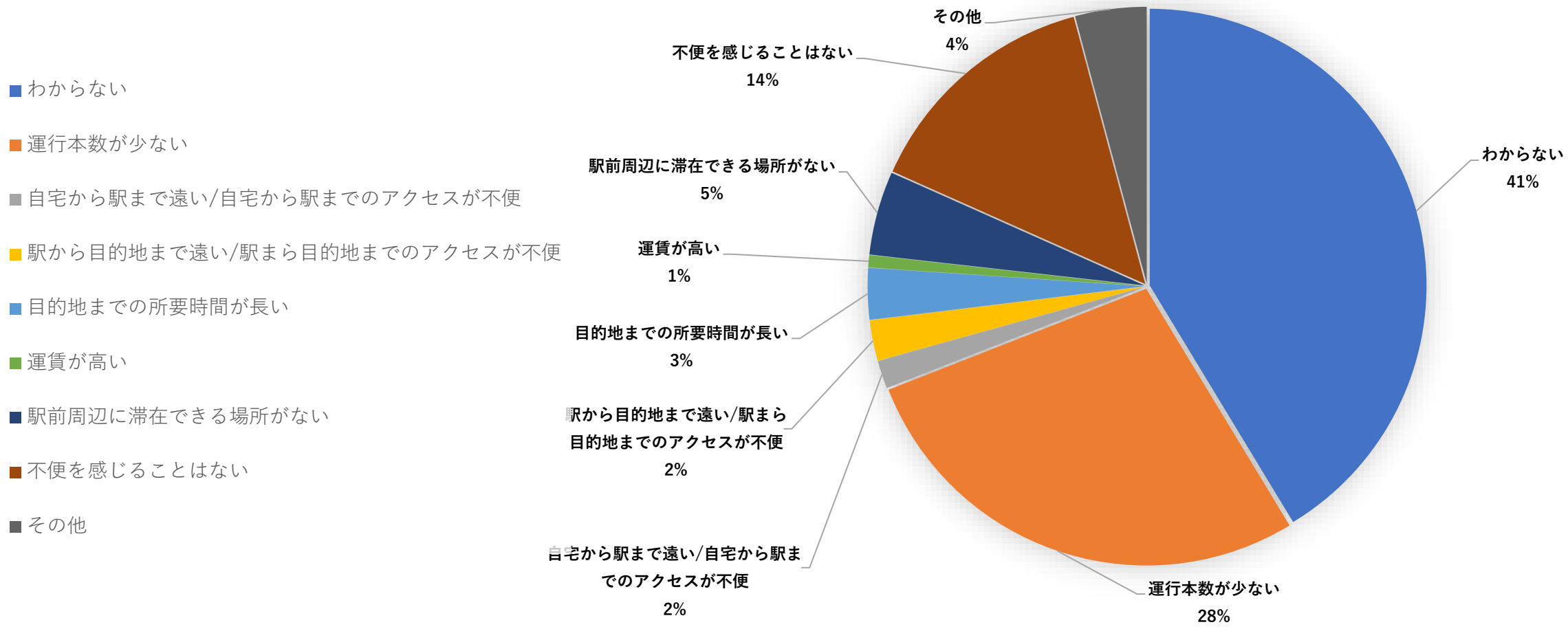
ご利用の頻度はどれぐらいですか



約9割が月1~2回以下のご利用に留まっている

不便を感じることはありますか（3つ選択）

n=8,589（海外からの利用者を除く）



「不便を感じることはない・分からない」との回答が半数以上を占める

まとめ

○ 令和7年度実績（4月-3月）は以下の通り

- ・ JR大糸線増便バス：利用者数／13,237名（推計）／1日平均／54.7名、1便平均／9.1名
- ・ JR大糸線：利用者数／7,950名（実数）／1日平均／180.0名、1列車平均／9.5名

○ 自然災害（4月-3月）等により、鉄道は347本の運休が発生したが、増便バスの全区間運休は0本

○ ご利用者の90%は観光等を目的としており、拠点間の移動が多くを占めた



- ✓ 一方、2024年度の取り組みと同様、鉄道とバスを併せても、輸送需要の大幅な改善につながるほどのご利用には至っていない
- ✓ 2026年度はグリーンシーズン（8月頃）より、主要な乗降ニーズがある停留所に停車する快速便を設定し、速達性の潜在的需要を確認

令和2年度 公共交通の利用促進に関する住民アンケート結果報告

1 実施概要

(1) 調査目的

沿線住民のニーズや移動性を確認することで、更なる生活利用者の潜在需要の掘り起こしや、路線バスや乗合タクシーなどを含めた公共交通全体の課題解決につなげる。

(2) 調査時期

配布：令和2年10月初旬 回収期限：令和2年10月31日

(3) 調査手法

①対象

糸魚川市、小谷村在住の大系線沿線の住民

②規模

3,000人（糸魚川市 1,900人 小谷村 1,100人）

③配布方法と回収率

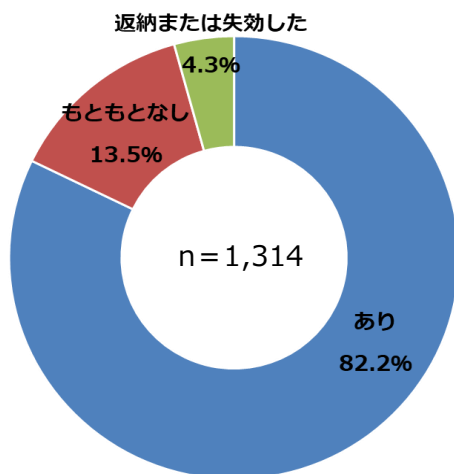
個人宛てに郵送または広報配布時に世帯宛てに調査票配布

回収率 44%

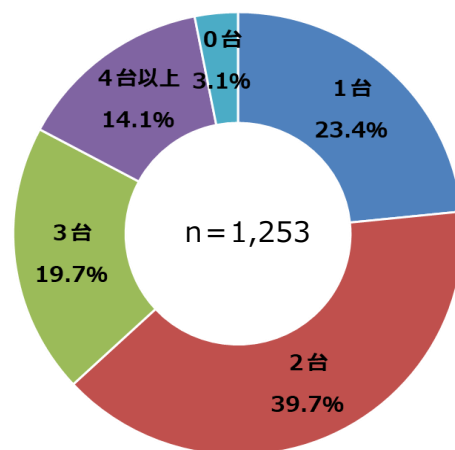
2 アンケート結果

(1) 運転免許証と車保有データ

運転免許証の有無



自動車の保有



アンケートに回答した住民の8割以上が運転免許証を保有
自動車を保有していない世帯は1割以下に留まっている

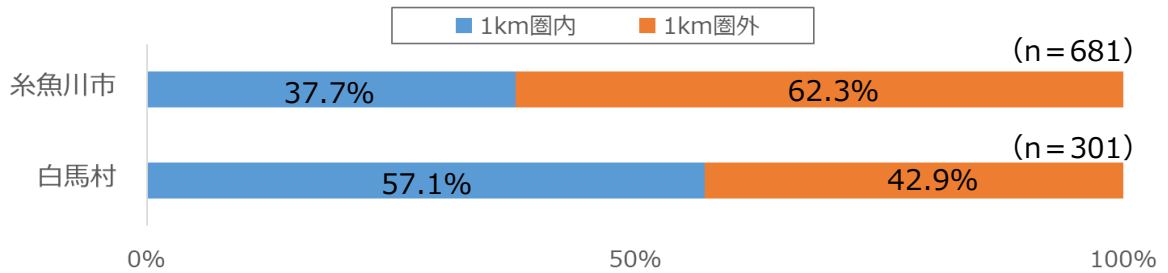
(2) 普段の外出における移動範囲（最も頻繁に出かける場所）

(n=1,232)

		居住地の最寄り駅 回答数（うち大糸線）	着地（目的地）				
			糸魚川市内	小谷村内	白馬村内	大町市内	その他
発地 (居住地)	糸魚川市内発	糸魚川 321 (4)	85.4%	0.6%	1.2%	0.6%	12.1%
		姫川・頸城大野 294 (26)	93.9%	0.7%	0.7%	0.7%	4.1%
		根知 206 (9)	94.2%	0.5%	1.0%	0.5%	3.9%
		小滝・平岩 25 (5)	88.0%	4.0%	0.0%	4.0%	4.0%
	小谷村発	北小谷 61 (8)	39.3%	34.4%	19.7%	4.9%	1.6%
		中土 147 (10)	4.1%	19.7%	61.2%	10.2%	4.8%
		南小谷 178 (7)	2.2%	14.6%	72.5%	9.0%	1.7%

沿線の移動ニーズは北小谷を分水嶺とし、
糸魚川市エリアは市内への移動、小谷村エリアは白馬村への移動が多い

(3) 最も頻繁に出かける場所（最寄り駅からの距離別）



糸魚川市内の目的地ランキング（距離別）

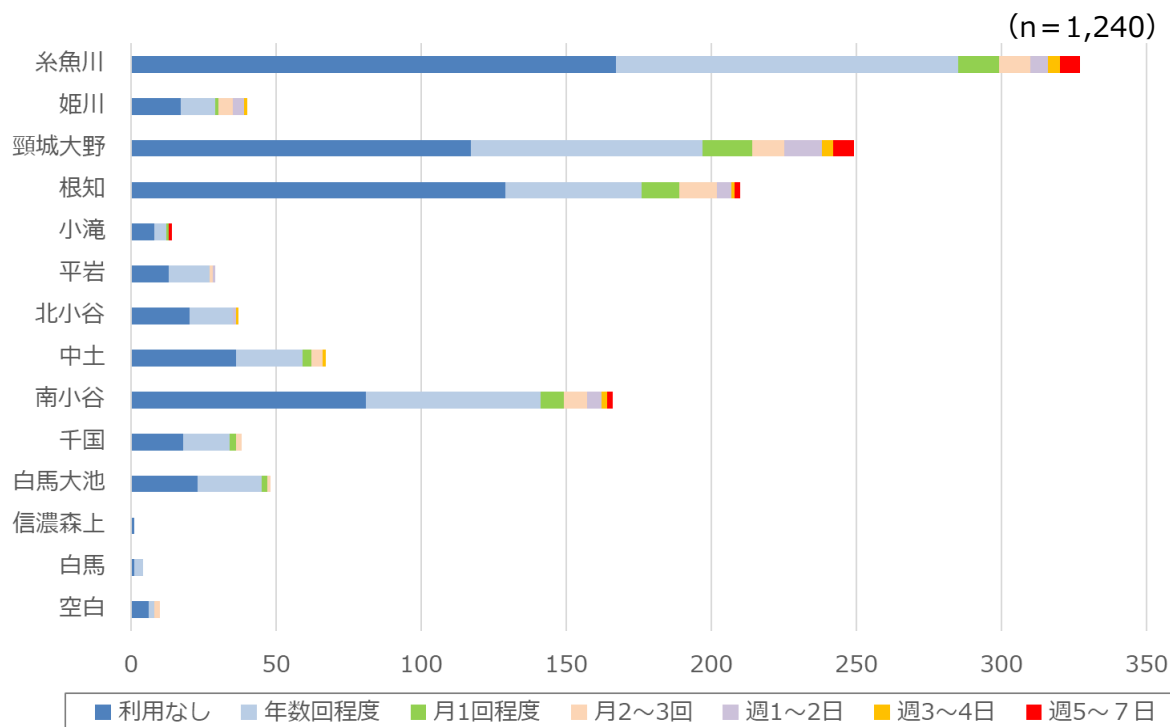
	1km圏内			1km圏外		
	車あり	車なし	合計	車あり	車なし	合計
糸魚川市内クリニック	54	36	90			
ハッピー奴奈川店 スーパー	38	11	49	134	21	155
マルニハッピー横町店 スーパー	34	14	48	96	18	114
ひらせい食良品館 スーパー	29	5	34	69	11	80
市役所・郵便局・銀行等	19	3	22	22	16	38
				19	3	22

白馬村内の目的地ランキング（距離別）

	1km圏内			1km圏外		
	車あり	車なし	合計	車あり	車なし	合計
デリシア白馬店 スーパー	83	5	88	68	3	71
Aコープ白馬店	67	3	70	32	1	33
役場・郵便局・銀行等	8	0	8	12	5	17
マツモトキヨシ白馬店	6	0	6	7	1	8

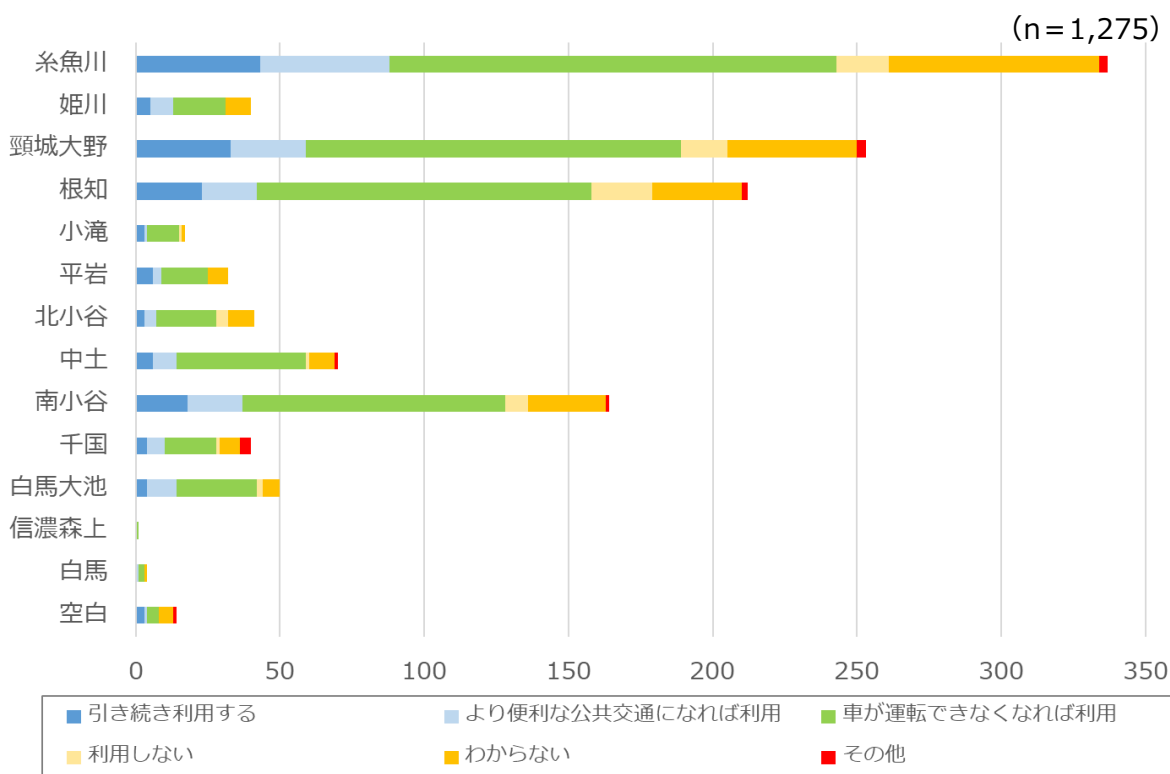
普段の移動先についてはスーパー・病院・ホームセンターが大半を占める

(4) 過去1年間の公共交通の利用頻度



8割以上が公共交通を利用していない、もしくは年数回程度の利用に留まっている

(5) 将来、公共交通を利用する可能性



半数は「車が運転できなくなれば利用する可能性がある」と回答

(6) 将来、公共交通を利用すると回答した方が望むサービス

(n=2,345)

	1位	2位	3位
運転速度が速い	91	85	76
乗りたい時間に乗れる	300	282	248
駅・バス停が自宅から近い	139	113	101
経由地が増えている	34	33	28
決められた時刻に走る	43	35	30
待合所が整備	10	9	9
バリアフリーになっている	18	17	17
乗換えが便利または無い	84	77	65
運賃が安い	96	89	76
車両が新しい	0	0	0
係員の接客がよい	5	5	4
ICカードにより運賃の支払いが楽にできる	23	21	20
その他	25	17	13
空白		5	2
総計	868	788	689

乗車機会の増加を望む声が最も多く、次いで自宅からのアクセスが容易になれば利用したいとのこと。また所要時間の短縮や乗換抵抗の緩和などの声も多かった